

報告事項 別 紙

令和5年度

事業報告書

自 令和5年 4月 1日
至 令和6年 3月 31日

目 次

○ 事業報告

第1章 法人本部の活動	1
第2章 総務課	11
第3章 施設福祉課	20
第4章 在宅福祉課	
西和賀介護相談室	34
ホームヘルプステーションぶなの園	37
デイサービスセンターぶなの園	42
第5章 高齢者生活福祉センター	
デイサービスセンターかたくりの園	49
生活支援ハウス事業	56

第 1 章 法人本部の活動

1 法人の概要

法 人 名 社会福祉法人やすらぎ会
 代 表 者 理事長 佐々木一
 所 在 地 岩手県和賀郡西和賀町沢内字太田2地割135番地
 認 可 年 月 日 平成9年11月4日
 認 可 番 号 岩手県指令長606号
 設立登記年月日 平成9年11月10日

2 法人の行う事業

(1) 社会福祉事業

	事業開始年月日	施設・事業種別	施設名・指定事業所名	定員
第一種 社会福祉事業	平成10年4月1日	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホームぶなの園	50
第二種 社会福祉事業	平成6年4月1日	老人デイサービス事業	デイサービスセンターかたくりの園	30
	平成10年4月1日	老人デイサービス事業	デイサービスセンターぶなの園	10
	平成10年4月1日	老人短期入所事業	ショートステイぶなの園	10
	平成10年4月1日	老人居宅介護等事業	ホームヘルプステーションぶなの園	
	平成18年4月1日	障害者福祉サービス事業	ホームヘルプステーションぶなの園	

(2) 公益事業

	事業開始年月日	事業種別	事業所名・商号等	定員・規模
公益事業	平成6年4月1日	高齢者生活福祉センター	高齢者生活福祉センターかたくりの園	10名 7部屋
	平成12年4月1日	居宅介護支援事業	西和賀介護相談室	
	平成18年2月1日	一般乗用旅客自動車運送事業	ぶなの園営業所	

3 法人経営の概況

(1) 総括事項

令和5年度は、運営の基本方針に沿って、利用者には選ばれる質の高い介護の提供、快適な環境づくり、担い手となる人材確保に加え地域との連携強化、そして法人経営の健全化に向け取り組んできたところである。

事業決算での計算書類を見ていくと資金収支では4,402千円の黒字となるも、減価償却や引当金を含む事業活動収支における経常増減差額は、前年度から25,739千円ほどの改善はあるものの当期活動増減差額は18,502千円の赤字となり、単年度での赤字解消には届かなかった。

人材確保では、特定技能外国人の受入を6人に増やすなど経営の立て直しを図ろうとしたが、人口減少社会の中、担い手不足に加え介護認定者数も減少傾向にあることから、法人サービス全体での年間延べ利用者数は、令和2年度対比で4,200人減の29,923人と厳しい状況が続いており、サービス活動費用で前年から18,000千円ほど抑えるも収益の大きな改善につ

ならなかった。

貸借対照表においては、資産の部において、運転資金となる現金預金は 61,542 千円と 8,257 千円の増となっているが支払資金の確保においては 1 千万円程不足する状況。介護報酬に係る 2 か月分の未収金も前年対比で 21,160 千円減の 56,123 千円と利用者減の影響が出ており、資金不足から基金取崩 16,410 千円を余儀なくされ資産減少となっている。

負債の部では社会保険料の引落日のずれや灯油購入にかかる費用が嵩んだことから 5,214 千円の増となっている。預り金については退職者が少なかったことで減額となっている。

純資産の部においては、積立金取崩総額 16,410 千円が大きく当期活動増減差額において昨年の 39,498 千円の赤字から 20,996 千円程の改善はあるものの 18,502 千円の赤字であり、次期繰越活動増減差額では 130,504 千円と前年度から 2,092 千円ほど減らした状況となっている。

(2) 運営の状況

少子高齢・人口減少社会が急激にすすむ本町での介護事業は、利用者の減少により、経営においては厳しさを増しており、地域全体を見ても、利用者の減少が顕在化している現実がある。このことから、これまで提供してきた介護サービスの維持さえ危ぶまれる状況もみえるところで、令和 5 年度に掲げた事業推進目標について総括する。

① 利用者に寄り添う

ア 科学的介護情報システム（LIFE）による情報活用については、重度化防止など個別支援につながる国からの情報が蓄積されていないことなどから活用に向けた体制が取れなかった。

イ 介護の質を上げるための取り組みとして、施設での Web 研修の機会が多くなり事故や虐待防止、認知症対応など介護技術や知識の点からしても効率的に研修の機会を確保でき個々の介護力の向上につながった。

② 快適な環境づくり

ア 不在となっていた特養にかかる衛生管理者の配置は、資格取得により労働基準監督署への届出を済ませている。次年度には複数名の養成を行い職員の健康管理等推進につなげたい。

イ 感染対策等については、就業規則を見直し、休業命令等を明確にした。新型コロナ対応については、5 類移行後においても定期的に抗原検査を実施し施設内に持ち込まないように努めてきたところだが、1 月にインフルエンザの施設内感染が広がり収束まで 15 日間と感染管理の難しさを目の当たりにした。協力病院からの感染対応にかかる施設内ラウンドを継続している。

ウ ICT 化の推進については、介護システムの更新時期となる令和 6 年度にむけ介護報酬の改定の動きに合わせシステム整備の検討に入った。

エ 施設の修繕については利用者の生活に支障のある高額修繕はなく、総額 4,326 千円と前年度の半分に留まった。

③ 互いに支え合う

ア 職員相互の連携については、コロナ禍明けの夏祭りの取り組み含め各課の行事も計画どおり実施された。特にも、職員の研究発表会においては、事業所毎の課題についてテーマを設け取り組まれており、Web 研修に参加する機会も増え介護に対する知識や意識の

向上そして介護技術改善まで一定の成果があった。

イ モンゴルからの技能実習生2名は、3年間の契約が終了し、家1名が特定技能に移行し就労継続中である。8月からのインドネシア、ミャンマーからの5名については、順調にプログラムを終了し、早番、遅番に対応できるよう取り組んできた。次年度は、夜勤業務に対応できるよう教育に取り組みをすすめている。

④ 地域と共に

ア 行政を含めた地域事業所職員による「おとぼけ座」の出前講座の試みは、児童生徒の卒を超え12月のチャリティショーに参加するまで充実してきたところで、高齢社会の中でどのように暮らすか、どのように支えるかをテーマに地域連携による発信効果は大きい。

イ 協力病院からの厚い支援により、施設での看取り介護に取り組むことが出来た。今年は、5人の方を施設で看取ったところで、利用者や家族を含め介護の負担軽減と家族の覚悟を受け止め寄り添う介護を迫及できた。

⑤ 明日をつくる

ア 介護人材の確保と定着を目的に年が明けた2月から国の助成による介護職員への処遇支援が新たに加わった。令和6年度からの介護報酬改定では、2年にわたりベースアップを行い、介護職員の処遇改善による人材確保と定着を進めようとしているところで、法人においても人事考課制度導入に備え給与表の見直しを実施し、時代に合わせた職員の処遇改善に取り組んでいるところである。

イ 経営については、人口減少社会の中、利用者の減が響き厳しい経営が続くも、短期入所の受入拡大やかたくりの園の土曜受入再開などサービスの提供に努めたところである。

一方で、人口減少は、介護事業の継続に大きな不安要素であり、今後は地域の介護ニーズを的確に捉え、経営計画の見直しなど柔軟に対応することが急務となっている。

4 資産(土地・建物)等の状況

区 分	所在地	地目、構造及び用途	面 積		
			定 款 m ²	登記簿m ²	
基本財産					
(1)土地					
(2)建物	和賀郡西和賀町沢内 字太田2地割135番地、 23番地、49番地2、109 番地5、112番地5、113 番地4、130番地、131番 地、132番地、133番地、 134番地、136番地、142 番地、143番地、180番 地、181番地、184番地、 186番地、189番地、190 番地 和賀郡西和賀町沢内	鉄筋コンクリー ト造陸屋根平家 建 鉄骨造亜鉛メッ キ剛板葺き2階 建		3,298.99 1階 194.40 2階 48.60 821.48	平成9年10月14 日 平成10年12月17 日

	字大野17地割140番地 1	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建			平成6年3月14日
借地等 (1)土地	和賀郡西和賀町沢内 字太田2地割 23番、31番3、33番1、 49番2、54番4、55番3、 55番4、108番5、109番 5、110番19、112番5、 113番4、120番2、121番 1、122番3、122番8、 124番、128番、129番1、 129番2、130番、131番、 132番、133番、134番、 135番、136番、137番、 142番、143番	宅地、雑種地、畑 老人福祉施設の 敷地として使用			契約書 有 相手方 西和賀 町 借地料 無料
	和賀郡西和賀町沢内 字大野17地割 140番1	山林 老人福祉施設の 敷地として使用			契約書 有 相手方 西和賀 町 借地料 無料
	和賀郡西和賀町沢内 字猿橋33地割1-1	原野、職員宿舎の 敷地として使用		331.00	令和2年11月17 日
	和賀郡西和賀町沢内 字猿橋33地割2-1	宅地 職員宿舎 の敷地として使 用		467.31	令和2年11月17 日
(2)建物	和賀郡西和賀町沢内 字猿橋33地割2-1	木造亜鉛メッキ 銅板葺 2階建		159.76	令和2年11月17 日

5 役員等の状況

役職名	氏 名	職 業	理事要件	各理事と 親族等特 殊関係に ある者の 有無	現任期

理 事 長	佐々木一	施設長	施設の管理者	無	令和 5 年 6 月 21 日～令和 7 年度会計に関 する定時評議 員会の終結の 時まで
理 事	真壁信男	無職	社会福祉事業の経営に 関する識見を有する者	無	
理 事	近藤英三	会社役員	社会福祉事業の経営に 関する識見を有する者	無	
理 事	佐々木正裕	無職	社会福祉事業の経営に 関する識見を有する者	無	
理 事	高橋康文	無職	社会福祉事業の経営に 関する識見を有する者	無	
理 事	廣田 宏	団体職員	社会福祉事業の経営に 関する識見を有する者	無	
監 事	高橋義雄	無職	社会福祉事業の経営に 関する識見を有する者	無	
監 事	高橋健司	無職	社会福祉事業の経営に 関する識見を有する者	無	
監 事	平川縫子	無職	社会福祉事業の経営に 関する識見を有する者	無	

6 理事会の開催状況

開催年月 日	出席者 数 ／総数	議 題	監事出席 の有無
令和5年 6月5日	6／6	就業規則の一部改正について 給与規程の一部改正について 令和4年度事業報告の承認を求めることについて 令和4年度収入支出決算の承認を求めることについて 令和4年度第四半期並びに決算監査報告 令和4年度定時評議委員会開催日程について 理事の推薦について 監事の推薦について	小川賢一 高橋義雄 高橋健司
令和5年 6月21日	6／6	理事長の選定について 第一次補正予算について	高橋義雄 高橋健司 平川縫子
令和5年 10月31日	5／6	役員等報酬規程の一部を改正する規程について 経理規程の一部を改正する規程について 積立資産管理規程の設置について 積立資産（施設整備等積立金）の取崩しについて 第2次補正予算について	高橋義雄 平川縫子

令和6年 1月30日	5 / 6	第3次補正予算について、 西和賀介護相談室運営規程を廃止する規程について 西和賀介護相談室運営規程を定める規定について ホームヘルプステーションぶなの園運営規程を廃止する規程について ホームヘルプステーションぶなの園運営規程を定める規程について デイサービスセンターぶなの園運営規程を廃止する規程について デイサービスセンターぶなの園運営規定を定める規定について	高橋義雄 高橋健司 平川縫子
令和6年 3月26日	5 / 6	就業規則の一部を改正する規則について 給与規程の一部を改正する規程について 西和賀介護相談室運営規程の一部を改正する規程について 特別養護老人ホームぶなの園運営規程を定める規定について 指定介護老人福祉施設「ぶなの園」運営規程を廃止する規程について 指定短期入所生活介護（指定介護予防短期入所生活介護）事業ショートステイぶなの園運営規程を定める規程について 指定短期入所生活介護事業所「ぶなの園」運営規程を廃止する規程について 指定介護予防短期入所生活介護事業「ショートステイぶなの園」運営規程を廃止する規程について 介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービス）ホームヘルプステーションぶなの園運営規程を定める規程について 指定介護予防訪問介護事業「ホームヘルプステーションぶなの園」運営規程を廃止する規程について 介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービス）ホームヘルプステーションぶなの園運営規程を廃止する規程について デイサービスセンターかたくりの園運営規程を定める規程について デイサービスセンターかたくりの園運営規程を廃止する規程について 介護予防・日常生活支援総合事業（通所型サービス）デイサービスセンターかたくりの園運営規程を定める規程について	高橋義雄 高橋健司 平川縫子

		介護予防・日常生活支援総合事業（通所型サービス）デイサービスセンターかたくりの園運営規程を廃止する規程について 第4次補正予算の認定について 令和6年度事業計画の認定について 令和6年度収支予算の認定について	
--	--	---	--

7 評議員の状況

氏 名	職 業 会社名	他の社会福祉法人との兼務状況	現任期
坂巻潤子	障がい者施設役員	有	令和3年5月13日～令和6年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで
深澤久子	無職	無	
岩井貞一	無職	無	
和泉 昭	無職	無	
野中孝勇	無職	有	
石井弘光	森林組合組合長	無	
刈田哲彦	西和賀町特別職	無	

8 評議員会の開催状況

開催年月日	出席者数 ／総数	議 題	監事出席 の有無
令和5年 6月21日	7 / 7	令和4年度計算書類・財産目録の承認について 社会福祉法人やすらぎ会理事及び監事の選任について	小川賢一

9 監事監査の実施状況

監査年月 日・時間	監査実施 者名	監査結果の内容 及び指示・指摘事項	改善事項
令和5年 5月30日 10:30～ 12:00	小川賢一 高橋義雄 高橋健司	事業所監査 かたくりの園 → ・職員欠員、コロナ等の為、週5日に稼働に変更せざる得なくなった現状をいかに回復するかが課題である。 ・利用者減少は早い、を増加させるには困難なので、根気強く取り組む必要がある。 在宅福祉課 → ・会議録等丁寧に記録されていることは、素晴らしい半面ファイルが混在して見る側からすると困難であった。 ・会議や記録に時間がとられ、処遇、介護サービスが疎かになっていないか心配である。 施設福祉課 → ・リーダー会議等のファイルが混在して見づらい。 冊数が多くなっても個々の管理がベターだと思う	

令和5年 5月31日 10:00～ 12:00	小川賢一 高橋義雄 高橋健司	経営状況について (コロナ収束後も職員不足により短期入所受入れ制限かたくりの園土曜日営業停止等、他の事業所まで影響している状況であり、経営の立て直しは急務である)	
		施設基準の届出について	かたくりの園の看護師1名が補充されたところで基準を満たす届出を行った
		職員体制について (退職者や療養者があり、夜勤職員が減ったことで職員の負担が増えていることから早期の育成が必要)	インドネシア・ミャンマーから5名の特定技能の受入れを計画している教育体制を充実し改善に努める
		人件費について (昨年に引き続き赤字となっている。減収や物価高騰による経費負担増は経営に大きな打撃となっていることから、期末手当の減額は妥当な措置と受け止める。職員の給与等については、事業・事務費のバランスを踏まえ介護報酬に対し適正な範囲にあるか見当が必要と思われる)	
		コロナ感染防止策について (新型コロナは5類に移行となったが高齢者は重症化の傾向にあり、今後とも施設内に持ち込まないよう感染対策は継続いただきたい)	
		貸借対照表から (12月は人件費増が想定されることから資金不足とならないよう現金残高を注視しながら、収益の確保と経費節減に一層努められたい)	
令和5年 8月9日 10:30～	高橋義雄 高橋健司 平川縫子	計算書類関係 (前月の当月残高と翌月の前月末残高が一致するよう整合性を	

12 : 00		図ること。未払金の計上誤り等が確認されたので財務管理の精度を上げ適正に処理すること)	
		介護サービス活動収益について (活動収益の減収は今後の経営に影響が出てくると推察する。	
		特定技能の受入等で経費増となることから人材育成を強化し利用者を受入れる体制を早期に構築されたい)	
		人件費の他、事業費、事務費等の経費の動向に注視 (職員が減少する中で、人件費比率は上昇している。収益の状況を踏まえ給与規程等の再チェックが求められる。)	給食食材、燃料費等物価高による経費が増えている傾向にあるが、電気料については東北電力に変更したことで支出を抑えることが出来ている
		コロナ感染防止対策について (5類になっても町内での発生を耳にする。今後も感染対策を緩めず利用者の安全確保に取り組まれたい)	施設では6月に6回目の予防接種を済ませており、面会制限も緩和し夏まつりも導線を分けるなど感染対策をしながら実施することが出来ている
令和5年 10月27 10 : 00～ 12 : 00	高橋義雄 高橋健司 平川縫子	人材確保について (人材確保がなされたことは評価するところである。新人教育を強化しながら従来の受入体制構築に努力されたい)	
令和6年 1月29 10 : 00～ 14 : 00	高橋義雄 高橋健司 平川縫子	計算書類関係 (資金収支計算書では、改善が見られるが、貸借対照表では10月末での流動資産における現金預金が増加し、積立資産の取崩により、運転資金を確保した状況)	
		介護サービス活動収益について (介護保険事業収入は一定程度の収益の改善がみられる。)	

	人件費について (職員の退職に伴う特定技能外国人の受入による人件費の減、期末手当の減額支給により、人件費は減額となっているが、人件費比率は高く推移している)	
	人材確保について (町の人口減少に伴い人材不足は更に深刻な状況になると思われるが、人材確保に向け引き続き努力されたい)	
	介護報酬改定について (介護報酬改定率が発表された、加えて処遇改善も計画に組まれていることから職員給与の在り方について精査し、定着に向けた体制を構築されたい)	
	記録の整備について (役員の選任にかかる記録の整備や契約に係る伺書の起案並びに文書の決済日の不記載も見られたので注意すること)	

10 一般の寄付の状況

区 分	本部経理区分受入		ぶなの園経理区分受入		かたくりの園経理区分受入	
	人 数	金 額	人 数	金 額	人 数	金 額
(うち取引業者) 業 者						
利 用 者						
利用者の家族	3	250,000	2	60,000		
そ の 他			1	55,000		
計	3	250,000	3	115,000		

第2章 総務課

1 事業の総括

- (1) 職場環境を快適にすべく、職員の健康管理に気を配り職員検診の充実や職員体力測定を行うなど職員の健康への意識づけに働きかけた。
- (2) 法人運営に必要な人材確保については、十分な成果は上げられないものの、人員基準を満たす内容は維持すべく人材紹介等の協力を得ながら対応にあたる事が出来た。また、キャリアパスによる専門性の向上については、外部研修への参加や資格取得に向けた研修の受講助成などを実施することが出来た。
- (3) 法人の安定運営のための取り組みについては、事業実績が上がらず運営資金が不足する事態もあったが、経理処理の調整を図り対応にあたった。大規模修繕等の計画については作成に至らなかったため、次年度の課題としたい。

2 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート職員	計
施設長	1	0	0	1
事務員	2	1	1	4

3 重点目標

(1) 利用者に寄り添う（人権尊重・質の高い介護）

ア 法人内事例研究発表会や行事の状況などホームページや広報を通じて公表することが出来た。科学的介護情報システムの活用については、初期導入の対応はされたが、その後の対応について十分な働き掛けが出来なかったことにより、活用することは出来なかった。新人教育等・必須研修については、他部署の協力も受けながら実施することが出来た。

イ 地域連携として、介護福祉職員のスキルアップ講座への参加や地域活動への参加など個々の取り組みの支援を行った。外国人就労者への支援については、施設内で情報を共有しながら全体で支援することが出来た。

(2) 快適な環境づくり（安全・安心）

ア 事業運営が厳しい状況もあり、大規模修繕や高額備品の整備計画の策定には至らなかった。

イ 災害発生に備えた業務継続計画の策定については、これまでの計画の見直しには至らず次年度において改めて見直しを実施したい。

(3) 互いに支え合い（人材育成・チーム介護）

ア 法人職員の適正配置を見据えた職員採用について、様々な支援団体からの協力を得ながら実施してきたが、十分な成果を得られなかった。内部での人材育成については、資格取得に向けた研修受講について人材育成基金を活用するなど一定の成果が得られた。

イ 経営状況が厳しい状況にあり、人件費等で削減を図らなければならない状況があり、今後、処遇改善等を含め改善に努めたい。

(4) 地域と共に（共生社会）

ア 地域貢献として介護予防事業への参入を目指していたが、行政への働きかけで留まっており、次年度以降の行政とのすり合わせの中で実施に向け準備を進めたい。

イ 人口減少に伴い、利用者減の状況となり一部事業については、実施出来ていないところもあり、地域の状況を踏まえ今後のサービスの在り方について検討する必要がある。

(5) 明日をつくる（社会参加と健全経営）

ア 財務状況の適正管理について、急激な業績不振もあり今後の見通しについて、事業の縮小や統合の検討など厳しい状況となっている。法人運営の安定を目指すと共に職員の生活安定のために検討を進めたい。

4 年間施設管理計画の実施状況

4月4日 デイ利用者新型コロナ陽性に伴い施設内消毒作業
4月5日 タイヤ交換作業
4月19日 貯湯槽連結バルブ破損
4月20日 貯湯槽連結バルブ修理
4月26日 職員トイレ詰まり修理
5月8日 温水ヒーター不具合修理
5月18日 屋上防水シート不具合・換気扇ダクト不具合調査
5月22日 消防署施設建物・危険物立入検査
5月24日 屋上防水シート修繕開始
5月24日 業務用洗濯機保守点検
5月26日 ガス設備点検
5月31日 機械設備保守点検 ろ過機配管洗浄 水質検査検体採取
6月3日 環境整備 家族会・職員除草作業
6月6日 太田宿舎告知端末設置
6月16日 太田宿舎内装修繕完了
6月27日 太田宿舎WiFi工事
6月28日 施設高圧電源検査建物停電対応 電気設備確認
6月29日 地下タンク点検・空調フィルター交換点検
7月5日 フェンス取付作業
7月10日 環境整備 除草作業
7月13日 電話回線不具合調査
7月14日 電気メーター取替工事
7月14日 機械設備受水槽清掃
7月18日 消防設備保守点検
7月24日 広場清掃
7月26日 電話回線不具合修理
8月23日 ネット回線不具合修理
8月25日 屋上防水シート・天窓ガラス修繕完了検査
9月15日 特殊浴槽保守点検
9月25日 カーテンメンテナンス
9月27日 抗菌Qゲート修理
10月12日 貯湯槽連結バルブ破損・修理
10月12日 コピー機不具合修理

10月17日 コピー機不具合修理
 10月24日 コピー機不具合修理
 11月1日 大田宿舎 雪囲い作業
 11月28日 業務用洗濯機・ガス給湯器故障
 11月29日 業務用洗濯機修理
 11月30日 業務用洗濯機修理・ガス給湯機修理
 12月1日 抗菌Qゲート修理
 1月23日 消防設備保守点検
 2月1日 特殊浴槽保守点検
 2月9日 機械設備保守点検 煙濃度測定
 2月16日 WiFi環境調査
 2月17日 介護保険システムトラブル発生
 2月19日 介護保険システムトラブル対応
 3月18日 防災盤非常用バッテリー交換
 3月22日 消火栓ポンプ不具合調査

5 職員研修の状況

開催日	研修内容	主催者	開催地	開催期間	参加者
4/14	新任事務担当者講習会		アイーナ	半日	真希子
5/18	内部学習会(ケアマネジメント学習会)	特養	食堂	1時間	特養 12名
5/24	人事考課研修	社会福祉事業団	Zoom	1日	りか
6/12～6/14	衛生管理者試験講習会	岩手基準協会	盛岡	3日	施設長
6/15～26 7/3～5・8/8～9	岩手県介護支援専門員専門研修【主任更新研修】	いきいき支援財団	eラーニング 盛岡アークホテル	5日	宏明
6/21	虐待防止法研修【基礎編】	社会福祉事業団	Zoom	1日	米澤大地
7/5～6・7/11～ 13・7/24～26・ 8/17・10/17～ 19	岩手県介護職員等医療的ケア研修	県社協	アイーナ他	12日	恵梨子
7/10～7/11	福祉職員キャリアパス対応職員生涯研修【チームリーダー編】	社会福祉事業団	県高校教育会館	2日	石川大地
7/11	ぶなの園消防設備学習会	防火管理委員会	ぶなの園建物内	45分	5名
7/12 7/29	感染管理に係るリンクナース育成事業研修		県看護研修センター	半日 半日	あさみ

7/18	内部研修会(感染症対策研修会)	やすらぎ会	地域交流スペース	1時間	法人 17名
7/19～20	福祉職員キャリアパス対応職員生涯研修課程【チームリーダー編】	社会福祉事業団	県高校教育会館	2日	温美
8/1	メンタルヘルス研修【管理者編】	社会福祉事業団	県高校教育会館	1日	宏明
8/10・8/11・ 8/23～25・8/30 ～9/1・9/21・ 11/7～9	岩手県介護職員等医療的ケア研修	社会福祉事業団	アイーナ他	12日	石川大地
8/31～9/1 10/31～11/2 12/11～14	岩手県主任介護支援専門員研修	いきいき支援財団	勤労福祉会館・アートホテル	9日	瞳
9/15	危険物取扱者保安講習会	岩手県危険物安全協会連合会	さくらホール	1日	直人
9/19～20	同行援護従事者養成研修【応用課程】	北上市社協	北上市総合福祉センター	2日	典子
9/22	内部学習会(ターミナル学習会)	特養	食堂	1時間	特養 19名
9/28	岩手中部圏域感染症対策研修会	中部保健所	Zoom	90分	あさみ
9/28～29	岩手県介護職員等医療的ケア研修	県社協	ふれあいランド	2日	信行
10/5	安全運転管理者等講習	県公安委員会	さくらホール	1日	宏明
10/17	指定障害福祉サービス事業者等集団指導講習会	県保健福祉部 障害保健	オンライン	半日	直子
10/18	OJT研修	社会福祉事業団	Zoom	1日	りか
10/25 10/30	岩手県介護職員等医療的ケア研修	県社協	アイーナ	2日	彩香
10/26	年金委員研修会	協会けんぽ	オンライン	1日	真希子
10/26～11/6 11/14～11/16	岩手県介護支援専門員更新研修Ⅱ	いきいき支援財団	eラーニング 盛岡アークホテル	15.5時間 17.5時間	直人 富子
10/30	メンタルヘルスケア研修【セルフケア】	社会福祉事業団	Zoom	1日	常世
10/31	内部学習会(身体拘束適正化・虐待防止)	特養介護安全対策委員会	地域交流スペース	1時間	特養 15名
11/17～11/21	社会福祉施設長資格認定講習課程	中央福祉学院	ロホス湘南	5日	篤

11/19	岩手県介護支援専門員実務研修実習受入協力事業所向け研修会	いきいき支援団体	Zoom	2時間	瞳
11/21	内部学習会（口腔ケア）	特養医療ケア委員会	地域交流スペース	1時間	特養21名
11/30	高齢者福祉施設職員研修会	県社協高齢協	Zoom	半日	真美江利子
12/5	安全運転管理者等講習会	県公安委員会	北上市文化交流センター	1日	利幸
12/8	スキルアップセミナー	㈱北極星研修室	オンライン	半日	宏明
12/13	認知症対策最前線 適切なケアマネジメント手法と科学的介護（LIFE）の活用	ケアサプライ	オンライン	90分	宏明 恵理子 直子
12/22 12/25	内部学習会（認知症対応最前線）	在宅福祉課	相談室・デイスペース	90分	在宅10名
1/11	中部保健所難病患者支援従業者研修会	中部保健所	Zoom	2時間	富子
1/18～19	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【中堅職員編】	社会福祉事業団	オンライン	2日	知英子
1/20	西和賀町社会福祉大会	町社協	銀河ホール	半日	篤
1/22	県南ブロック高齢者福祉協議会施設長研修	県南ブロック高齢協	花巻市交流会館	半日	施設長
1/24	都道府県経営協セミナー【後期】	経営協	メトロポリタン盛岡	半日	施設長
1月中に受講	岩手県認知症介護基礎研修	eラーニング	特養	香・真理子・孝子 良江・ノミズル	
1月中に受講	岩手県認知症介護基礎研修	eラーニング	かたくり	美幸・正広 たえ子・志保子	
2/16	内部学習会（身体拘束適正化・虐待防止）	特養介護安全対策委員会	地域交流スペース	65分	特養13名
2/16	高齢者虐待防止義務化！医療・介護現場における10の対応事例	ケアサプライ	オンライン	90分	宏明
2/16 2/27	岩手県災害派遣福祉チーム員登録研修実務要綱項	県災害福祉広域支援推進機構	県民情報交流センター	2日	直人 俊行
2/27	下期健康保険委員研修	協会けんぽ	ユーチューブ	80分	真希子
3/5 3/6	在宅福祉課「感染症」内部学習会	在宅福祉課	デイスペース	2時間 1時間	在宅10名
3/6	社会福祉法人経営者協議会総会	県社協	マリオス	半日	施設長

3/12	県南ブロック高齢者福祉協議会総会	県南ブロック高齢協	花巻市交流会館	半日	施設長
3/23	岩手県介護支援専門員協会第3回定例研修会	県介護支援専門員協会	奥州市江刺総合支所	1日	宏明
3/26	介護保険制度改正概要兼介護保険サービスに係る集団指導	西和賀町	Zoom	90分	直子 紀子・瞳 富子 宏明 利幸
3/27	ぶなの園緩和ケア研修(法人内部研修会)	法人	地域交流スペース	1時間	ぶなの園 25名

※社会福祉事業団(岩手県社会福祉事業団)、県社協(岩手県社会福祉協議会)、経営協(社会福祉法人経営者協議会)

北上ケアマネ連絡会(北上地区ケアマネジャー連絡協議会)、県介護支援専門員協会(岩手県介護支援専門員協会)

包括支援センター(西和賀町地域包括支援センター)、県南ブロック経営協(県南ブロック社会福祉法人経営者協議会)

いわてリハビリセンター(いわてリハビリテーションセンター)

6 会議の状況

(1) 経営会議

開催日	議 題
4/27	・令和5年度5月事業・行事確認について ・令和4年度3月実績による収支状況及び経営状況について ・令和4年度決算について ・令和4年度事業報告について ・新型コロナウイルス関連対応について(新型コロナ対策本部会議) ・令和5年度人員体制について ・法人実施事業について
5/26	・令和5年度6月事業・行事確認について ・令和5年度4月実績による収支状況及び経営状況について ・令和4年度決算について ・令和4年度事業報告について ・新型コロナウイルス関連対応について(新型コロナ対策本部会議)
6/26	・令和5年度年7月事業・行事確認について ・令和5年度5月実績による収支状況及び経営状況について ・令和5年度事業所運営目標について ・新型コロナウイルス関連対応について(新型コロナ対策本部会議)
8/7	・令和5年度8月事業・行事確認について ・令和5年度6月実績による収支状況及び経営状況について ・令和5年度第1四半期の運営状況について ・令和5年度法人監査指導内容について
8/28	・令和5年度9月事業・行事確認について ・令和5年度7月実績による収支状況及び経営状況について ・経営状況について

	・職員体制について
9/21	・職員の処遇について ・令和5年度事例研究発表会について ・感染症対応について
9/26	・令和5年度10月事業・行事確認について ・令和5年度8月実績による収支状況及び経営状況について ・経営状況について ・職員体制について
10/26	・令和5年度11月事業・行事確認について ・令和5年度9月実績による収支状況及び経営状況について ・令和5年度第2四半期の運営状況について ・令和5年度第二次補正予算について ・法人監査指摘事項報告について ・外国人特定技能受入状況について
11/27	・令和5年度12月事業・行事確認について ・令和5年度10月実績による収支状況及び経営状況について ・介護ソフト更新に係る検討について ・外国人特定技能受入状況について
12/26	・令和5年度1月事業・行事確認について ・令和5年度11月実績による収支状況及び経営状況について ・令和6年度物品購入について ・令和6年度当初予算について ・外国人特定技能受入状況について
1/26	・令和5年度2月事業・行事確認について ・令和5年度12月実績による収支状況及び経営状況について ・令和5年度第3四半期の運営状況について ・令和5年度第三次補正予算について ・運営規程の変更について ・予算準備について ・実地指導について
2/27	・令和5年度3月事業・行事確認について ・令和5年度1月実績による収支状況及び経営状況について ・令和6年度予算案について ・運営規程の変更について ・法人運営体制について ・予算準備について ・実地指導について

(2) 総務課会議

開催日	議 題
4/3	・令和5年度年間予定の確認について

	・令和5年度総務課業務分掌について ・令和5年度担当委員について ・令和5年度実施事業の確認について ・令和4年度事業報告（総括の依頼）について ・LIFE対応について
5/12	・令和5年5月の予定確認について ・令和5年度総務課業務分掌について ・令和5年度担当委員について ・令和5年度実施事業の確認について ・令和4年度事業報告について ・令和4年度決算処理について
6/1	・令和5年6月の予定確認について ・令和4年度事業報告について ・令和4年度決算処理について ・理事会、定時評議員会対応について
7/3	・令和5年7月の行事予定確認について ・令和4年度事業報告について ・外国人特定技能受入について ・夏祭りについて
9/1	・令和5年9月の行事予定確認について ・外国人特定技能受入について ・夏祭りについて
10/2	・令和5年10月の行事予定確認について ・避難訓練について ・内部監査について ・理事会について ・事例研究発表について ・最低賃金について
11/1	・令和5年11月の行事予定確認について ・第2四半期の経営状況について ・第2次補正予算について ・インフルエンザワクチン接種について ・年末調整について
12/1	・令和5年12月の行事予定確認について ・補助金請求の準備について ・次年度予算編成準備について ・年末調整について ・年末年始について
1/5	・令和5年1月の行事予定確認について ・予算編成対応について ・次年度購入物品の対応について

	・内部監査対応について ・事業計画の反省について ・人員体制について
--	--

7 職員の定期健康診断の実施状況

期 日	実施人員	実施職種	検査項目	検査結果	検査機関
5/17 5/29	76人	全職種	体重・視力・血圧 尿・血液・体脂肪 聴力・心電図 胸部X線	A1判定 1名 A2判定 9名 B判定 32名 C判定 34名	予防医学協会
12/13～ 12/22	12人	夜勤者	体重・視力・血圧 尿・血液・体脂肪 聴力	A1判定 0名 A2判定 1名 B判定 9名 C判定 2名	予防医学協会

8 ストレスチェック

職員のメンタルヘルス不調を未然に防止することを目的として実施する。

ストレス調査、結果分析 9月～10月 51名実施

職員への通知、面接指導奨励 11月

実施者 産業医

実施事務従事者 総務課職員

9 感染症対策

インフルエンザ予防接種 令和5年11月～12月 81人実施

新型コロナワクチン接種 令和5年6月 6回目 82人実施

令和5年10月 7回目 77人実施

新型コロナウイルス感染症対策本部会議 4月・5月開催 以降経営会議にて都度検討
調理職員の検便検査（ノロウイルス検査 11月・1月・3月実施）

10 全体行事の実施状況

第22回 夏まつり 7月29日

全体職員会議 3月

第3章 施設福祉課

○特別養護老人ホームぶなの園（指定介護老人福祉施設）定員50名

○ショートステイぶなの園（指定短期入所生活介護・指定介護予防短期入所生活介護）定員10名

1 事業の総括

令和4年度中に退職した介護職員の人数に対して、それを補う人材の確保が十分にできずに新年度がスタートし、年度の前半はショートステイの受入れ制限を継続せざるを得ない状況であった。対策として介護分野の特定技能外国人5名を8月から採用したが、利用者や職員とコミュニケーションを取りながら安全に業務を遂行できるようになるまでの指導、教育に時間を要し、すぐにはショートステイの受入れを増やすことができなかった。それでも徐々にではあるが新規利用者及び以前利用があった方の受入れを進め、3月には稼働率を5割まで回復させることができていた。しかし、特養とショートを合わせて稼働率93%という目標には達することができなかった。

コロナ感染症が5類に移行されてからは、しばらく自粛あるいは規模を縮小して開催していた行事を本格的に再開し、夏祭りや住民の健康を祝う集いもコロナ禍前に近いかたちで開催することができた。また、100歳を迎えられた方のお祝いでは、多くのご親族の方々にお越しいただき、他の利用者も参加して和やかな雰囲気の中で町長からの記念品等の贈呈が行なわれた。ご家族や地域の方々、子どもたちとの交流で見られる利用者の方々の表情は大変明るく穏やかで、人とのふれあいが大きな活力となることを改めて実感した。

2 重点目標

(1) 利用者に寄り添う

ア 医療的ケア、身体拘束適正化、看取り介護などの研修受講や学習会の開催で利用者やご家族に寄り添う介護の実践に努めた。科学的介護については必要な情報を提出し加算取得はできているものの、積極的な理解促進や利用者の重度化防止にはつながっていない。

イ 西和賀さわうち病院との連携について、定期回診や訪問歯科、入所者の受診や入退院、感染症発生時や看取り介護の対応などで協力体制は確立しているが、連携内容を確認する会議を実施することができなかった。

(2) 快適な環境づくり

ア 感染症対策として西和賀さわうち病院の看護職員によるラウンドが年2回実施され、標準予防策等についての指導をいただくことができた。しかし、感染症に関する研修や対策の徹底が不十分だったこともあり、1月にインフルエンザが集団発生してしまった。

イ 見守りカメラを活用し、介護事故を未然に防いだり、事故発生時の検証をすることで、再発防止策の策定など安全・安心の環境づくりをすることができた。

(3) 互いに支え合い

ア 医師の診断により看取り介護を実施することとなった方に対し、各職種が参加して家族との話し合いを行ない、連携しながら本人や家族が望む看取り介護を提供することができた。

イ 特定技能外国人に対し、定期的にフィードバックを行なって不安の解消や介護に関する知識や技術の向上を図った。また、認知症介護基礎研修等の受講が必要な職員に対して、受講の支援を行なった。

(4) 地域と共に

ア 季節ごとの行事で数年ぶりに保育所園児と交流したり、夏祭りでは多くの家族やボランティア、地域の方々に参加してもらうことによって、入所者が地域住民の一員であることを認識してもらうことができた。

イ 町内の福祉施設や関係機関との情報交換を密にし連携強化に努めたが、懇談会の開催はできなかった

(5) 明日をつくる

ア 経営健全化に向けて毎月の実績を確認しながら特養、ショートステイの稼働率向上に努めた。特養は入院や入退所による空床を少なくし高い稼働率を維持できたが、ショートステイは人員体制が整わず受入れの制限をせざるを得なかった。

イ 介護の仕事理解促進事業に参加し、地域の小学校や高校に出向いて介護、福祉の魅力を伝え、啓発活動に寄与した。

3 職員の状況

(令和6年3月31日現在)

		施設長	事務員	生活相談員	介護職員	看護職員	介護支援専門員	機能訓練指導員	栄養士	調理員	その他	計
年度当初	正規	1	2	1	8	1	1	1	1	1		17
	臨時		1		6	2				2		11
	パート		2		6	1				2	4	15
	任用				4					2		6
年度中	採用				5	1				1		7
	異動増									1	1	2
	異動減		1		1					1		3
	退職				1	2				1		4
年度末	正規	1	2	1	8	1	1	1	1	1		17
	臨時		1		10	1				1		13
	パート		1		6	1				3	5	16
	任用				3					2		5

4 入所者利用者の状況

	施設入所者				短期利用者			
	延利用者数	延利用日数	営業日	平均入所者数	延利用者数	延利用日数	営業日	平均利用人数
4月	51	1,433	30		3	54	30	
5月	50	1,505	31		3	57	31	
6月	50	1,451	30		3	56	30	
7月	50	1,502	31		3	58	31	

8月	51	1,446	31		3	57	31	
9月	50	1,462	30		6	97	30	
10月	51	1,492	31		6	83	31	
11月	51	1,470	30		9	123	30	
12月	51	1,532	31		8	104	31	
1月	51	1,526	31		11	141	31	
2月	52	1,410	29		10	136	29	
3月	51	1,532	31		10	161	31	
合計	609	17,761	366	48.5	75	1,127	366	3.1
前年度	602	17,561	365	47.8	192	2,086	365	5.7

5 要介護認定状況 (令和6年3月31日現在)

区分 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均 介護度
男			3	4	3	10	4.0
女			12	12	16	40	4.1
計			15	16	19	50	4.08

6 入退所の状況

	実人数	新規入所者			入所者数 (左の内訳)				退所者			
		町内	町外	県外	在宅	病院	他施設	計	長期入院	他施設	死亡	計
4月	51	1					1	1			1	1
5月	50											
6月	50											
7月	50											
8月	51	1					1	1			1	1
9月	50											
10月	51	1			1			1			1	1
11月	51	1					1	1			1	1
12月	51	1					1	1			1	1
1月	51	1					1	1			1	1
2月	52	2			2			2			2	2
3月	51	1					1	1			1	1
合計	609	9			3		6	9			9	9

7 退所者の状況

性別	年齢	自治体	退所の理由	退所日	利用年数
男性	93歳	西和賀町	死亡 (老衰)	令和5年04月02日	1ヶ月

女性	91歳	西和賀町	死亡（老衰）	令和5年08月13日	25年2ヶ月
女性	93歳	西和賀町	死亡（老衰）	令和5年10月15日	1年6ヶ月
男性	89歳	西和賀町	死亡（老衰）	令和5年11月07日	1年5ヶ月
女性	88歳	西和賀町	死亡（老衰）	令和5年12月01日	7年6ヶ月
女性	91歳	西和賀町	死亡（上部直腸癌）	令和6年01月20日	5年4ヶ月
女性	91歳	西和賀町	死亡（誤嚥性肺炎）	令和6年02月06日	2ヶ月
女性	87歳	西和賀町	死亡（老衰）	令和6年02月23日	6ヶ月
男性	92歳	西和賀町	死亡（老衰）	令和6年03月08日	3年2ヶ月

8 年齢構成の状況 (令和6年3月31日現在)

	60歳未満	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	計	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男			4	2	4		10	92歳	70歳	83.7歳
女		1	4	12	19	4	40	105歳	68歳	91.3歳
合計		1	8	14	23	4	50	105歳	68歳	89.7歳

9 在所期間の状況 (令和6年3月31日現在)

	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上	計
男	3	1	1	3	2		10
女	4	20	3	10	3		40
合計	7	21	4	13	5		50

10 食事の状況 (令和6年3月31日現在)

	自立		一部介助		全部介助			合計
	食堂	居室	食堂	居室	食堂	居室 経管栄養	居室 IVH	
男性	5		2			3		10
女性	14		17		6	3		40
合計	19		19		6	6		50

自立：自分で食事ができる

一部介助：スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。

全部介助：自分で全くできないのですべて介助しなければならない。

11 入浴の状況 (令和6年3月31日現在)

	自立	一部介助			全部介助			合計
		一般浴槽	機械浴槽	一人浴槽	一般浴槽	機械浴槽	一人浴槽	
男性		2		3		3	2	10
女性		10		10		4	16	40
合計		12		13		7	18	50

自立：自分で入浴でき洗える。

一部介助：自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。

全部介助：自分で全くできないのですべて介助しなければならない。

12 排泄の状況

(令和6年3月31日現在)

	自立	一部介助			全部介助			合計
		日中のみ	常時	夜間のみ	常時	夜間のみ	パルン	
男性	1		1		4	2	2	10
女性	5		7		22	6		40
合計	6		8		26	8	2	50

自立：自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使ってできる。

一部介助：介助があれば簡易便器でできる。

全部介助：自分で全くできないのですべて介助しなければならない。

13 排泄に係る状況

(令和6年3月31日現在)

		対象人員	回数	定 時	随時
おむつ	常 時	32人	4回	3時、10時、15時、20時	○
トイレ誘導	常 時	17人	6～10回		○
自立	常 時	1人			○

14 医療行為等の状況

(令和6年3月31日現在)

	胃ろう	吸痰	看取り介護
男性	3名	4名	
女性	3名	2名	4名

15 待機者の状況

(令和6年3月31日現在)

	待機者		
		うち町外	うち県外
男性	6名	0名	0名
女性	25名	1名	1名

16 施設外外来受診状況

通院医療機関名	受診科目	延通院者数
西和賀さわうち病院	歯科	10人
	内科	33人
	外科	30人
	眼科	6人
	整形外科	2人
	循環器	1人
	泌尿器	2人
	定期カテーテル交換（膀胱/経管）	20人

盛岡市立病院	神経精神科	1人
心のクリニック	神経内科	4人
花北病院	精神科(処方箋のみも対象)	9人
岩手医科大学付属病院	呼吸器内科	1人
	頭頸部外科	3人
	歯科	3人

17 入院の状況

	入院者延べ数	入院延べ日数	主な病名
4月	1人	18日	腎盂腎炎による敗血症性ショック
5月	3人	18日	尿路感染症、肺炎
6月	7人	49日	尿路感染症、急性腎盂腎炎、胃瘻造設、薬物中毒疑い
7月	8人	48日	蜂窩織炎、誤嚥性肺炎
8月	8人	108日	尿路感染症、肺炎
9月	3人	42日	肺炎、尿管結石
10月	3人	60日	尿管結石、左膝・右足骨折
11月	2人	21日	尿路感染症
12月	1人	15日	肺炎、胸水
1月	3人	25日	尿路感染症、出血性膀胱炎、小腸イレウス
2月	2人	31日	誤嚥性肺炎
3月	1人	14日	尿路感染症、膀胱結石症
合計	42人	449日	
月平均	3.5人	37.4日	

18 食事数の状況

	朝食			昼食				夕食			経管栄養		
	入所	短期	職員	入所	短期	デイ	職員	入所	短期	職員	朝	昼	夕
4月	1,279	50	0	1,281	52	123	293	1,281	50	6	180	29	180
5月	1,348	50	0	1,350	52	180	321	1,343	50	8	186	31	186
6月	1,269	52	0	1,266	54	180	307	1,266	52	6	186	30	186
7月	1,308	55	0	1,309	56	182	300	1,309	54	5	198	30	197
8月	1,239	50	0	1,241	54	196	270	1,239	51	8	197	30	199
9月	1,241	86	0	1,240	92	188	239	1,240	88	6	219	30	220
10月	1,241	75	0	1,242	81	200	249	1,241	78	5	248	30	248
11月	1,263	110	0	1,264	120	194	230	1,265	110	9	200	30	200
12月	1,357	97	0	1,358	100	186	252	1,358	95	7	171	31	172

1月	1,336	105	0	1,336	113	151	222	1,337	107	6	186	30	186
2月	1,239	124	0	1,235	132	143	240	1,340	126	2	160	29	159
3月	1,351	150	0	1,350	158	169	294	1,350	150	7	179	31	180
合計	15,471	1,004	0	15,472	1,064	2,092	3,217	15,569	1,011	75	2,310	361	2,313
平均	1,289	84	0	1,289	87	174	268	1,289	84	6	192	30	193

19 行事食の状況

実施日	行事食名	献立内容
4/27	お花見定食	あさりご飯、吸物、てんぷら、菜の花のごま和え、桜餅風和菓子
5/5	子供の日メニュー	桜えびご飯、吸物、こいのぼりバーグ、春のポテトサラダ、ふたご桜餅
6/7	さなぶり定食	梅ご飯、すまし汁、天ぷら、茶碗蒸し、パパロア
7/7	七夕メニュー	七夕そうめん、稲荷寿司、茶碗蒸し、水羊羹
7/30	土用の丑の日	うなぎ丼、吸物、豆乳がんもの含め煮、おくらとろろ
8/13	お盆メニュー	赤飯、吸物、精進揚げ、カニと豆腐のふんわり天、抹茶パパロア
9/14	敬老会弁当	赤飯、吸物、刺身盛り合わせ、茶碗蒸し、煮物、練切
10/18	秋の味覚定食	きのこご飯、芋の子汁、鮭西京焼き、柿の白和え、スイートポテト
11/28	握り寿司	握り寿司、吸物、菊とほうれん草のなめたけ和え、茶碗蒸し
12/22	クリスマスメニュー	えびピラフ、コンソメスープ、チキンステーキ、ポテトサラダ、手作りケーキ
12/31	年越しメニュー	年越しそば、稲荷寿司、白和え
1/1	おせち	赤飯、雑煮、盛合せ、若鶏三色巻き、紅白なます
1/7	七草粥	七草粥、味噌汁、厚揚げ野菜あんかけ、きゅうりと中華くらげの和え物
2/3	恵方巻	恵方巻、きつねうどん、揚げ茄子の甘辛煮
3/3	お雛様メニュー	ちらし寿司、吸物、煮物、杏仁豆腐

20 行事の状況

実施日	名 称	実施内容
4～5月	花見ドライブ	数名ずつ町内をドライブしながら、桜など春の景色を楽しんでいた。
5/28	錦秋湖マラソン応援	小雨模様だったため、玄関の屋根の下からランナーに声援をおくった。
6/7	さなぶり祭り	保育所園児との交流を予定していたが、保育所での感染症発生により内容を変更し、昔の田植え踊りの映像を見て楽しんでいた。
7/4	七夕交流会	梅檀保育所園児と交流し、食堂スペースで唄や踊りを披露していただいた。
7/29	やすらぎ会夏まつり	数年ぶりに家族や地域の方にご案内して南側広場で開催。さわうち太鼓百年座、やよい会のステージ、さんさ踊り、大抽選会で盛り上がった。受付や会場内で感染対策をしながらの実施となった。

9/14	住民の健康を祝う集い	歳祝い対象者の家族にご案内し、式典の部では町長や理事長から記念品が贈呈された。午後の祝賀会では川舟保育所園児による歌や踊りで楽しんでいた。
9/22	秋の彼岸法要	碧祥寺住職による法要を実施。
12/22	クリスマス忘年会	新町保育所園児による歌と踊りで盛り上がった。またデイサービスぶなの園利用者や特定技能外国人にもステージ出演していただいた。
1/4	新年交賀会	15年ぶりに餅つきを実施し、利用者の皆さんにも杵を持ってついていただいた。特定技能外国人にとっては初めての餅つき体験となった。
2/3	節分豆まき	インフルエンザの集団発生により中止
2/8	沢内中雪像作り	沢内中学校生徒に、中庭及び玄関前に雪像や雪灯籠を制作していただき、その様子を見て楽しんでいた。夕方には灯籠に灯をともして鑑賞した。
3/5	ひな祭りホーム喫茶	雛壇を飾り、眺めながらケーキや飲み物を楽しんでいた。
3/19	春の彼岸法要	浄円寺住職による法要を実施。
3/25～28	あったま風呂	よもぎパックの入浴剤を準備し、普段と違う入浴の時間を楽しんでいた。

21 ボランティアの状況

団体名	参加人員 (一回当たり)	事業のかかわり方
理容ボランティア	1～2名	整髪19回
ぶなの園家族会	21名	花植え、建物周辺除草作業等の環境整備
	19名	施設内窓拭き
太田婦人会	7名	草取り

22 実習生等受入れ状況

種 別	実施日	受入人数	内 容
沢内中学校職場体験	9/6～9/7	1名	整容介助、移動介助、利用者との交流

23 会議等の状況

(1) リーダー会議

開催日	議 題
4/4	- 職員からの意見等について - 事例研究発表会について - 全職員会議について - ショートステイ受入れについて
5/2	- 職員からの意見等について - さなぶり祭りについて - 家族会環境整備について - ほのぼのの入力について
6/2	- 職員からの意見等について - 家族会環境整備について

	・さなぶり祭りについて	・第三者委員現場調査について
7/4	・職員からの意見等について ・家族懇談会、夏祭りについて	・職員会議の持ち方について ・特定技能外国人受入れについて
8/1	・職員からの意見等について ・特定技能外国人受入れについて	・住民の健康を祝う集いについて
9/4	・職員からの意見等について ・ショートステイ受入れについて	・家族会窓ふき対応について ・家族会窓拭き、研修会について
10/3	・職員からの意見等について ・家族会窓拭き、研修会について	・ショートステイ受入れについて ・菊池キサさん100歳お祝いについて
11/2	・職員からの意見等について ・家族会窓拭き、研修会について	・ショートステイ受入れについて ・菊池キサさん100歳お祝いについて
12/4	・職員からの意見等について ・クリスマス忘年会について	・ショートステイ受入れについて ・新年交賀会について
1/5	・職員からの意見等について ・新年交賀会の反省について	・ショートステイ受入れについて ・次年度予算要望について
2/2	・職員からの意見等について ・次年度予算要望について	・インフルエンザの感染対応について ・次年度事業計画について
3/4	・令和6年度重点目標について ・各種研修受講、資格取得について	・令和6年度各会議、委員会について ・夜勤職員確保について

(2) 介護主任副主任会議

開催日	議 題
4/6	・今後の職員会議について ・特定技能外国人の指導体制について
5/3	・異動職員の進捗状況について ・介護技能実習評価試験に向けて
6/5	・異動職員の進捗状況について ・入浴介助職員の見直しについて
7/6	・異動職員の進捗状況について ・特定技能外国人の指導について
8/7	・異動職員の進捗状況について ・住民の健康を祝う集いについて
9/6	・異動職員の進捗状況について ・ショートステイの受入れについて
10/6	・異動職員の進捗状況について ・ショートステイの受入れについて
11/6	・異動職員の進捗状況について ・ショートステイの受入れについて
12/5	・特定技能外国人の指導について ・クリスマス忘年会について
1/9	・新年交賀会の反省 ・特定技能外国人の指導について

	・ ショートステイ受入れについて	・ 来年度の予算について
2/5	・ 職員体制について ・ 特定技能外国人の指導について	・ インフルエンザ対応について
3/6	・ 職員体制について ・ ショートステイ受入れについて	・ 特定技能外国人の指導について

(3) 職員会議

開催日	議 題	
5/9	・ 業務改善について	・ 外国人技能実習生について
6/12	・ 業務改善について	・ 外国人技能実習生について
7/8	・ 業務改善について	・ 外国人技能実習生について
8/8	・ 業務改善について ・ 経営健全化について	・ 外国人技能実習生について ・ 夏祭りの反省について
9/11	・ 業務改善について	・ 特定技能外国人について
10/11	・ 業務改善について	・ 特定技能外国人について
11/8	・ 特定技能外国人について ・ 業務改善について	・ 骨折事故について
12/8	・ 業務改善について	・ 特定技能外国人について
1/12	・ 業務改善について	・ 特定技能外国人について
2/9	・ インフルエンザ対応を振り返って ・ 業務改善について	・ 特定技能外国人について
3/12	・ 業務改善について	・ 特定技能外国人について

(4) 入所検討委員会

開催日	外部参加	議 題
7/13	1 名	・ 入所待機上位者の検討
11/9	1 名	・ 入所待機上位者の検討
1/19	1 名	・ 入所待機上位者の検討

(5) 第三者評価委員会

開催日	外部参加	議 題
5/23	4名	{第1回委員会} ・ 令和4年度第三者評価委員活動報告 ・ 令和4年度入所者状況報告、事故及び苦情等報告 ・ 令和5年度第三者評価委員活動計画
6/7	1名	{現場調査} ・ さなぶり祭りの様子について ・ 職員の介助、支援の状況について ・ 利用者の居住環境、生活の様子について
8/23	1名	{現場調査}

		・理容ボランティアの様子について ・職員の介助、支援の状況について ・利用者の居住環境、生活の様子について
11/4	1名	{現場調査} ・100歳お祝い、ホーム喫茶の様子について ・職員の介助、支援の状況について ・利用者の居住環境、生活の様子について
12/22	1名	「現場調査」 ・クリスマス忘年会の様子について ・職員の介助、支援の状況について ・利用者の居住環境、生活の様子について
2/21	4名	「第2回委員会」 ・令和5年度第三者評価委員活動報告 ・令和5年度入所者状況報告、事故及び苦情等の報告 ・令和6年度第三者評価委員活動計画（案）

(6) 介護安全対策委員会（事故防止・身体拘束・虐待防止）

開催日	議 題
4/25	・令和5年度委員会運営について ・令和5年度活動計画について ・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について
5/24	・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について
6/22	・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について
7/24	・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について
8/25	・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について
9/25	・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について ・身体拘束適正化、虐待防止の学習会について
10/25	・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について ・身体拘束適正化、虐待防止の学習会について
10/31	[第1回学習会] ・身体拘束適正化に向けて ・虐待防止に向けて
11/29	・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について ・身体拘束適正化、虐待防止の学習会の振り返り
12/25	・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について

	・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について
1/23	・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について ・身体拘束適正化、虐待防止の学習会（2回目）について
2/16	[第2回学習会] ・身体拘束適正化に向けて ・虐待防止に向けて
2/22	・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について
3/22	・令和5年度委員会総括について ・令和6年度活動計画について ・身体拘束の状況について ・虐待防止の状況について ・介護事故、ヒヤリハット確認及び再発防止について

(7) 看取り介護委員会

開催日	議 題
5/19	・令和4年度活動報告について ・令和5年度活動計画について ・看取りケア対象者の様子について ・マニュアル、要綱の更新について
9/22	[第1回学習会] ・看取り介護加算について ・個人ワーク ・グループワーク
11/24	・看取りケア対象者の様子について ・今年度看取り振り返り
2/22	・令和5年度活動報告について ・今年度看取り振り返り ・看取りケア対象者の様子について

(8) 医療ケア委員会

開催日	議 題
4/28	・各要綱確認 ・今年度目標について ・役割分担について
6/28	[第1回学習会] ・経管栄養、喀痰吸引マニュアル確認 ・窒息の対応
7/14	・学習会振り返り ・口腔衛生管理加算について ・褥瘡発生状況について ・経管栄養、喀痰吸引新規対象者について
11/21	[第2回学習会] ・口腔衛生について ・ポジショニングについて
11/28	・学習会振り返り ・口腔衛生管理加算について ・褥瘡発生状況について ・経管栄養、喀痰吸引新規対象者について
2/27	・令和5年度活動報告 ・令和6年度活動計画 ・口腔衛生管理加算について ・褥瘡発生状況について ・経管栄養、喀痰吸引新規対象者について

(9) 感染対策委員会

開催日	議 題
4/13	・令和5年度活動計画について ・業務継続計画について

	・内部学習会について
7/18	[第1回学習会] ・標準予防策を踏まえたケア ・感染者が発生した場合の対策
8/8	・西和賀さわうち病院による感染ラウンド
1/25	・インフルエンザ感染拡大への対応について
3/14	・令和5年度事業報告について ・指針、マニュアルについて
3/12	・令和6年度事業計画について ・西和賀さわうち病院による感染ラウンド

(10) 厨房会議

開催日	議 題
5/11	・行事食の振り返り（4月、5月） ・利用者について ・4月 検食簿からの意見について ・事例研究発表会に向けて
6/8	・5月 検食簿からの意見について ・事例研究発表についての進捗状況 ・6月 さなぶり定食についての振り返り
7/7	・6月 検食簿からの意見について ・異物混入についての検証 ・夏祭り当日の動きについて ・7月 七夕メニューの振り返り ・物価高騰に伴う献立、食事の見直しについて ・事例研究発表についての進捗状況
8/8	・7月 検食簿からの意見について ・利用者について ・業務の流れの確認 ・8月 敬老会弁当について ・夏祭りの振り返り、来年度に向けて ・異物混入について ・業務中の無駄話について
9/7	・8月 検食簿からの意見について ・9月 敬老会弁当について ・8月 お盆メニューの振り返り ・事例研究発表の進捗状況
10/11	・9月 検食簿からの意見について ・11月、12月、1月の行事食について ・新田みどりさんの状況について ・9月 敬老会弁当の振り返り ・事例研究発表について
11/8	・10月 検食簿からの意見について ・11月の行事食について ・10月 秋の味覚定食の振り返り ・事例研究発表の振り返り
12/7	・11月 検食簿からの意見について ・日課表の確認 ・11月 お寿司の日の振り返り
1/11	・12月 検食簿からの意見について ・新年交賀会（餅つき）の反省 ・12月 おせちの振り返り
2/8	・1月 検食簿からの意見について ・感染症の対応についての今後の課題 ・2月 行事食の振り返り ・今年度厨房活動計画の反省
3/7	・2月 検食簿からの意見について ・業務改善について ・3月 行事食の振り返りについて ・今年度の反省、来年度の計画

24 事故報告書提出件数

事故内訳 事故結果	事故種別								
	転倒	転落	介助中	誤嚥異食	誤与薬	本人行為	原因不明	その他	合計
死亡									0
骨折	1						1	1	3
出血（裂傷）	3	1	5			1			10
剥離			3						3
打撲	2								2
胃瘻拔去						1			1
異常なし				1	3				4
その他									0
合 計	6	1	8	1	3	2	1	1	23

25 苦情受付状況

相談の分類	件数
職員の対応に関わる事項	2件

第4章 在宅福祉課

○西和賀介護相談室（指定居宅介護支援事業所）

西和賀介護相談室（介護予防支援事業）

1 事業の総括

令和元年度から特定事業所加算取得に伴い、その算定要件を満たすための取り組みとして週1回の事業所連絡会議において、各々のケアマネジメントを振り返ることや通知や制度など必要な知識、法令や各種通知などの情報を共有する機会を持つことができた。

作成依頼件数について、要支援の委託件数は174件で前年度実績を21件下回ったものの、要介護の作成件数が1,158件と3年続けて1,000件を超えるも、前年度実績を37件下回ったことで合計1,332件となり、前年度実績1,369件を37件下回る結果となった。

相談件数については年々増加しており、令和5年度は前年度実績を92件上回る2,793件となった。

2 重点目標

(1) 利用者に寄り添う（人権尊重）

ア 過去に担当していた家族からの依頼が複数あり、それぞれ円滑にサービスに繋げることができた。

イ 県の更新等研修における基本的な視点と、町の講師による研修会においての基本的な視点に相違はあるものの、各担当それぞれの事例に指導を受け、自立支援に即した計画作成に取り組むことができた。

(2) 快適な環境づくり（安全・安心）

ア 通信手段を適宜活用することで、利用者及び家族の相談等に円滑に対応することができた。

イ 事業所とリアルタイムで情報共有することはできたが、町内事業所の状況や社会資源等から利用者や家族のニーズに添うことが難しい事例もあった。

(3) 互いに支え合い（チーム介護・モチベーション・人材確保）

ア 今年度は各自法定研修を受けた他、eラーニングやZoomなどのWEB研修にて研修へ参加し、援助技術を高める機会を多く持つことができた。

イ それぞれ有給休暇を計画的に取得することができた。

ウ 事業所内での連絡会議や職員会議を通し利用者への課題、対応の検討を通して個々の強みと課題の洗い出しを行うことができたが、個々の意欲向上を図るための面談等の時間を持つことは難しかった。

(4) 地域と共に（共生社会・地域貢献）

ア それぞれに会議等を通して連携し、円滑に進められるように取り組むことができた。

イ 事業所内での連絡会議や職員会議を通して情報共有と検討を重ね、事業所として取り組むことができた。

(5) 明日をつくる（社会参加と健全経営）

ア 要支援は目標に届かなかったが、要介護が上回っており、全体での目標は達成できた。

イ 受入れを行うための研修等を受講し体制は整えていたが、要請がなかった。

3 職員の状況

	所長	管理者	介護支援専門員	計
令和5年度	(1)	(1)	3.0	3.0 (1)
前年度	(1)	(1)	3.0	3.0 (1)

4 利用者の状況

	要支援		計	要介護					計	合計	相談 件数
	1	2		1	2	3	4	5			
4月	5	10	15	39	31	9	8	3	90	105	291
5月	5	11	16	37	28	11	7	5	88	104	227
6月	5	11	16	37	30	11	9	5	92	108	218
7月	4	11	15	38	32	12	11	5	98	113	208
8月	4	10	14	40	35	12	10	6	103	117	258
9月	4	11	15	37	34	12	9	5	97	112	229
10月	3	11	14	38	36	12	11	5	102	116	240
11月	4	12	16	38	34	10	12	4	98	114	218
12月	4	12	16	37	36	11	12	3	99	115	249
1月	4	10	14	39	35	9	13	2	98	112	213
2月	4	8	12	38	36	8	13	2	97	109	235
3月	4	7	11	40	35	7	11	3	96	107	207
計	50	124	174	458	402	124	126	48	1,158	1,332	2,793
前年度	83	112	195	438	406	176	123	31	1,174	1,369	2,701

5 会議の状況

(1) 職員会議

開催日	議 題
4/4	・令和4年度総括及び事業報告について ・コスト削減と業務改善について ・業務分掌について ・年間予定について ・前月実績の分析と今後の対応について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・有給休暇取得希望時期について
5/8	・前月実績の分析と今後の対応について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・業務分掌について ・コスト削減と業務改善について ・令和4年度事業総括について ・有給休暇取得希望時期について
6/13	・前月実績の分析と今後の対応について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・自立支援ケア研修について ・コスト削減と業務改善について ・事例研究発表について
7/11	・前月実績の分析と今後の対応について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・在宅福祉課内部学習会について ・家族懇談会の反省について ・新型コロナウイルス感染対応について ・居宅サービス計画書等の新様式について ・事例研究発表について

8/7	・前月実績の分析と今後の対応について ・困難ケース等の検討及び情報交換	・新型コロナウイルス感染対応について ・第1四半期実績について
9/12	・前月実績の分析と今後の対応について ・今年度事業計画の上半期総括について ・高額物品購入について	・困難ケース等の検討及び情報交換 ・新型コロナウイルス感染対応について ・事例研究発表について
10/10	・前月実績の分析と今後の対応について ・今年度事業計画の上半期総括について	・新型コロナウイルス感染対応について ・ケース検討及び情報交換
11/6	・前月実績の分析と今後の対応について ・新型コロナウイルス感染対応について ・課内研修報告会について	・今年度事業計画の進捗状況について ・困難ケース等の検討及び情報交換
12/5	・前月実績の分析と今後の対応について ・新型コロナウイルス感染対応について ・集団指導について	・次年度物品購入と予算要望について ・困難ケース等の検討及び情報交換
1/9	・前月実績の分析と今後の対応について ・次年度研修計画について ・書籍購入について ・ケア会議について	・次年度購入希望物品と予算要望について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・新型コロナウイルス感染対応について
2/6	・前月実績の分析と今後の対応について ・今年度事業総括について ・報酬改定について ・自立支援ケア会議について	・困難ケース等の検討及び情報交換 ・次年度事業計画について ・新型コロナウイルス感染対応について
3/12	・前月実績の分析と今後の対応について ・次年度事業計画について ・報酬改定について ・各種研修について	・困難ケース等の検討及び情報交換 ・今年度事業総括について ・新型コロナウイルス感染対応について

(2) 連絡会議

開催日時	毎週火曜日 8:45～9:30（但し、職員会議を開催した週を除く）
議 題	困難ケース等事例検討、法令通知等情報の確認と整理、相談援助方法の確認 各種制度等の学習会、担当者会議の持ち方と進め方、業務内容と業務範囲について、 新型コロナウイルス感染対応について、報酬改定について、など

6 要介護等認定調査受託実施状況

	委託元	委託件数	委託元	委託件数	合 計	備 考
4 月	西和賀町	2			2	
5 月	西和賀町	2			2	
6 月	西和賀町	2			2	
7 月	西和賀町	2			2	
8 月	西和賀町	2			2	
9 月	西和賀町	2			2	

10月	西和賀町	2			2	
11月	西和賀町	2			2	
12月	西和賀町	2			2	
1月	西和賀町	2			2	
2月	西和賀町	2			2	
3月	西和賀町	1			1	
合 計	西和賀町	23			23	
前年度	西和賀町	24			24	

7 研修受入れ

名 称	人数	実施時期	実 施 内 容
なし	0名		

○ホームヘルプステーションぶなの園（指定訪問介護事業）

ホームヘルプステーションぶなの園（指定介護予防訪問介護事業）

1 事業の総括

令和5年度は必要な資格要件を満たすための研修等の受講を推し進めようとしたものの、前々年度からのコロナウイルス感染対応により受講予定の研修が相次いで計画されず、受講できなかった研修が多かった。一方で、ZoomやYouTubeなどWEBサービスを活用した研修を受講する機会を設けることで、情報共有を効率的に推し進めることができた。同行訪問による引継ぎや情報共有については、利用者及び家族の協力を得ながら丁寧に進めることを心掛け、支障なく事業を継続することができた。また、常に家族や関係事業所等と情報を共有し、安全に配慮した支援についても継続して取り組むことができた。

令和5年度の利用者のサービス利用の傾向として、要介護においては乗降介助が増加だったものの、身体介護と生活援助が減少した。介護予防日常生活支援総合事業は減少し、指定障害福祉サービス事業は実利用者がなかった。結果、全体では実利用者数261人と前年度296人を35人下回り、延べ利用者数も1,505人となり前年度1,816人を301人下回った。1日平均についても4.82人となり、前年度1日平均5.80人を0.98人下回ることとなった。

コスト削減と業務改善については、追加利用やキャンセル等があったときには訪問予定や配車などを速やかに見直し、常に円滑なサービス提供に配慮し業務にあたった。

2 重点目標

(1) 利用者に寄り添う（人権尊重・質の高い介護）

ア 外部者が入ることに抵抗を感じる利用者には、不安を軽減できるよう説明することでサービスに繋げることができた。また傾聴していき、望む在宅生活が継続できるように支援した。

イ 発生時は原因を分析して防止策を練り、それに対して対策と実践した。

ウ 利用者の身体状況に合わせた介助の学習会を行い、統一した支援を行うことができた。

また、耳が遠い利用者には筆談等を実践して理解してもらうよう取り組み、状況に合わせ

た支援をすることができた。

(2) 快適な環境づくり（安全・安心）

ア 利用者の状況により支援内容を変更して柔軟に対応することができた。マニュアルを基に特変時でも対応できるよう取り組むことができた。

(3) お互いに支え合い（チーム介護・モチベーション・人材育成）

ア 同行援護従事者研修への参加や感染予防対策の学習会を行い、個々の質の向上に取り組んだ。

イ 些細なことでも情報を共有することで、円滑にサービスを実施することができた。また、身体状況の変化に気づき、多職種と連携を行い、受診に繋げることができた。

ウ 取得しやすい環境づくりに取り組むことができた。

(4) 地域と共に（共生社会・地域貢献）

ア 困難事例の際には多職種と連携することで、解決の糸口をみつけ、支援を継続することができた。

イ 利用者の実情に合わせ訪問時間を変更して、支援することができている。

(5) 明日をつくる（社会参加・健全経営）

ア 入院や在宅生活が困難となり、他のサービスに移行したケースもあったが、目標数値に達成できるよう努めた。また、急な依頼時にも迅速に対応することができた。

イ 同行訪問を通し助言や評価を得ることで、自分達の支援方法を再確認する機会となり、サービスの向上に繋げることができた。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	計	常勤換算
所長	(1)			(1)	
サービス提供責任者	1			1	1
うち介護福祉士	1			1	1
訪問介護員	2			2	1.6
うち介護福祉士	2			2	1.6

4 利用者の状況

(1) 介護度別実利用者数

	事業 対象者	要 支 援		計	要 介 護					計	合計
		1	2		1	2	3	4	5		
4月	2	2	1	5	10	5	2	2	0	19	24
5月	2	2	1	5	9	5	3	2	1	20	25
6月	2	2	1	5	8	5	2	3	0	18	23
7月	2	1	1	4	9	6	2	4	0	21	25
8月	2	1	1	4	9	5	3	3	0	20	24
9月	2	1	1	4	8	6	4	3	0	21	25
10月	2	1	1	4	8	7	3	2	0	20	24
11月	1	1	1	3	6	8	2	3	1	20	23
12月	2	0	2	4	5	5	0	3	1	14	18

1月	2	0	1	3	3	6	0	3	1	13	16
2月	2	0	0	2	5	6	0	3	1	15	17
3月	2	0	0	2	6	7	0	1	1	15	17
計	23	11	11	45	86	71	21	32	6	216	261
前年度	15	22	24	61	108	64	29	34	0	235	296

(2) 1日平均利用者数

	事業 対象者	要支援		計	要介護					計	合計	稼働 日数
		1	2		1	2	3	4	5			
4月	0.12	0.24	0.16	0.40	2.24	0.88	0.20	0.68	0.00	4.00	4.40	25
5月	0.11	0.30	0.11	0.41	2.41	1.07	0.56	0.67	0.04	4.74	5.15	27
6月	0.12	0.38	0.15	0.54	2.38	1.23	0.19	0.65	0.00	4.46	5.00	26
7月	0.12	0.12	0.15	0.27	2.73	0.92	0.15	1.27	0.00	5.08	5.35	26
8月	0.11	0.07	0.15	0.22	2.19	0.81	0.59	1.19	0.00	4.78	5.00	27
9月	0.12	0.19	0.12	0.31	1.77	1.04	0.65	0.42	0.00	3.88	4.19	26
10月	0.12	0.15	0.15	0.31	1.88	1.46	0.62	0.35	0.00	4.31	4.62	26
11月	0.08	0.08	0.19	0.27	1.62	2.04	0.42	1.54	0.23	5.85	6.12	26
12月	0.12	0.00	0.46	0.46	1.54	1.50	0.00	1.65	0.31	5.00	5.46	26
1月	0.12	0.00	0.35	0.35	1.23	2.00	0.00	1.73	0.27	5.23	5.58	26
2月	0.16	0.00	0.00	0.00	1.40	2.68	0.00	0.84	0.08	5.00	5.00	25
3月	0.15	0.00	0.00	0.00	0.23	0.27	0.00	0.04	0.04	0.58	0.58	26
計	0.12	0.13	0.17	0.41	1.80	1.32	0.29	0.92	0.08	4.41	4.82	312
前年度	0.09	0.27	0.36	0.72	2.53	0.96	0.46	1.13	0.00	5.08	5.80	313

(3) サービス種別実利用者数

	訪問				計	身体 介護	生活 援助	乗降 介助	身体 生活	計	合計
	I	II	III	IV							
4月	3	0	0	2	5	17	6	2	0	25	30
5月	3	0	0	2	5	19	6	1	0	26	31
6月	3	0	0	2	5	17	5	1	0	23	28
7月	2	0	0	2	4	21	5	0	0	26	30
8月	2	0	0	2	4	20	5	2	0	27	31
9月	2	0	0	2	4	18	6	2	0	26	30
10月	2	0	0	2	4	18	6	2	0	26	30
11月	2	0	0	1	3	17	6	3	0	26	29
12月	1	1	0	2	4	13	1	2	0	16	20
1月	0	1	0	2	3	13	1	1	0	15	18
2月	0	0	0	2	2	13	2	2	0	17	19
3月	0	0	0	2	2	14	4	0	0	18	20
計	20	2	0	23	45	200	53	18	0	271	316

前年度	41	5	0	15	61	189	73	26	0	288	349
-----	----	---	---	----	----	-----	----	----	---	-----	-----

(4) サービス種別延利用時間数

	訪 問				計	身体 介護	生活 援助	乗降 介助	身体 生活	計	合計
	I	II	III	IV							
4月	8.50	0.00	0.00	2.50	11.00	64.50	14.00	1.50	0.00	80.00	91.00
5月	9.25	0.00	0.00	2.50	11.75	75.50	21.50	1.00	0.00	98.00	109.75
6月	11.75	0.00	0.00	2.50	14.25	70.00	19.00	1.00	0.00	90.00	104.25
7月	5.25	0.00	0.00	2.50	7.75	80.50	19.00	0.00	0.00	99.50	107.25
8月	4.50	0.00	0.00	2.50	7.00	73.50	21.75	1.50	0.00	96.75	103.75
9月	6.00	0.00	0.00	2.50	8.50	58.00	21.00	3.00	0.00	82.00	90.50
10月	6.00	0.00	0.00	2.50	8.50	63.00	21.00	2.00	0.00	86.00	94.50
11月	5.25	0.00	0.00	1.50	6.75	82.50	14.00	6.00	0.00	102.50	109.25
12月	3.00	8.00	0.00	2.50	13.50	77.00	0.75	5.00	0.00	82.75	96.25
1月	0.00	9.00	0.00	2.50	11.50	76.50	3.75	5.50	0.00	85.75	97.25
2月	0.00	0.00	0.00	3.50	3.50	68.50	5.00	10.00	0.00	83.50	87.00
3月	0.00	0.00	0.00	3.50	3.50	64.50	12.75	0.00	0.00	77.25	80.75
計	59.50	17.00	0.00	31.00	107.50	854.00	173.50	36.50	0.00	1064.00	1171.50
前年度	135.25	26.25	0.00	21.75	183.25	957.50	261.50	23.00	0.00	1242.00	1425.25

5 会議の状況

職員会議

開催日	議 題	
4/10	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ コスト削減と業務改善 ・ 新型コロナウイルス感染対応	・ 前年度総括と事業所実績 ・ 業務分掌
5/3	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ 新型コロナウイルス感染対応	・ コスト削減と業務改善 ・ 支援内容の確認
6/7	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ 第三者評価委員同行訪問 ・ 支援内容の確認	・ 事例研究発表 ・ 新型コロナウイルス感染対応
7/10	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ 事例研究発表 ・ 支援内容の確認	・ 家族懇談会の反省 ・ 第三者評価委員同行訪問
8/9	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ 支援内容の確認	・ 新型コロナウイルス感染対応 ・ 事例研究発表
9/12	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ 上半期事業計画の振り返り	・ 新型コロナウイルス感染対応 ・ 事例研究発表
10/5	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ 支援内容の確認	・ 事業計画の進捗状況と上半期の総括 ・ 事例研究発表について
11/6	・ 前月実績に基づいた状況確認	・ 上半期の運営状況

	・ 支援内容の確認	
12/5	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ 新型コロナウイルス感染対応	・ 次年度物品購入と予算要望 ・ 支援内容の確認
1/11	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ 業務継続計画 ・ 新型コロナウイルス感染対応	・ 次年度予算要望と収入見込みの算出 ・ 支援内容の確認
2/5	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ 支援内容の確認	・ 今年度事業総括 ・ 運営規程
3/6	・ 前月実績に基づいた状況確認 ・ 次年度報酬改定	・ 今年度総括と次年度重点目標 ・ 支援内容の確認

6 研修受入れ

名 称	人数	実施時期	実 施 内 容
なし	0名		

○ホームヘルプステーションぶなの園（指定障害福祉サービス事業）

1 利用者の状況

	実利用者数					延利用者数				
	身体介護	生活援助	乗降介助	身体生活	計	身体介護	生活援助	乗降介助	身体生活	計
4月	0	0			0	0	0			0
5月	0	0			0	0	0			0
6月	0	0			0	0	0			0
7月	0	0			0	0	0			0
8月	0	0			0	0	0			0
9月	0	0			0	0	0			0
10月	0	0			0	0	0			0
11月	0	0			0	0	0			0
12月	0	0			0	0	0			0
1月	0	0			0	0	0			0
2月	0	0			0	0	0			0
3月	0	0			0	0	0			0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年度	11	0	0	0	11	85	0	0	0	85

※延利用時間数は延利用者数に同じ

○ぶなの園営業所（一般乗用旅客自動車運送事業）

1 利用者の状況

	5km未満(600円)	5～15km未満(700円)	15km以上(1kmを増すごとに(50円加)	合 計
--	-------------	----------------	------------------------	-----

	件数	延金額	件数	延金額	件数	延金額	件数	延金額
4月	3	1,800	4	2,800	0	0	7	4,600
5月	0	0	2	1,400	2	1,600	4	3,000
6月	0	0	4	2,800	2	1,600	6	4,400
7月	0	0	2	1,400	0	0	2	1,400
8月	1	600	4	2,800	2	1,600	7	5,000
9月	0	0	6	4,200	2	1,600	8	5,800
10月	0	0	6	4,200	8	1,600	14	5,800
11月	0	0	10	7,000	4	3,200	14	10,200
12月	0	0	10	7,000	0	0	10	7,000
1月	11	6,600	0	0	0	0	11	6,600
2月	18	10,800	2	1,400	0	0	20	12,200
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	33	19,800	50	35,000	20	11,200	70	66,000
前年度	25	15,000	46	32,200	14	11,200	85	58,400

○デイサービスセンターぶなの園（指定認知症対応型通所介護事業）定員 10 名
 デイサービスセンターぶなの園（指定介護予防認知症対応型通所介護事業）

1 事業の総括

認知症対応型通所介護としての個別的なケアを心がけ実施している。年間利用者2,089人、1日平均6.70人となり、今年度の目標値1日平均8.0人を上回ることができなかった。令和5年度は年度当初に事業所内でコロナウイルス感染症の発症者が確認され、4月上旬から中旬にかけて8日間、営業を休止せざるを得なかった影響から、町内の認定者数の減少も相まって目標数値へ挽回するまでには至らなかった。令和2年度以降、コロナウイルス感染症の影響もあり文化祭が開催されていないが、広報やホームページ、福祉まつりにおいての作品展示を通じて数多くの作品の展示や活動内容を紹介することに努めた。また、外部ボランティアによる華道教室についても、感染拡大防止の観点から令和5年度も前年度に引き続き実施に至らなかったが、利用者の体力維持のための体操や屋外での園芸活動、個別の創作活動等は継続できている。

新型コロナウイルス感染症対応策として、外部の方との接触機会を減らすことと併せ、令和5年度から継続して浴室は特養と使用する時間帯を分けることで、感染拡大時においても特養と一線を画した対応が可能なサービス内容や体制等を確認した。

2 重点目標

(1) 利用者に寄り添う（人権尊重・質の高い介護）

ア 送迎時の聞き取りや連絡帳記録等を通じて利用者の自宅での様子や家族のニーズについて職員間で情報共有することができた。新規利用者の状態把握については事前検討会での情報共有の他、利用開始してからの様子を職員会議等でさらに情報交換、対応検討することで細やかなサービス提供につなげることができた。

イ 家族懇談会は予定どおり6月、11月開催することができた。参加家族からは在宅介護で

の悩みや相談があり、話やすい場を提供することができた。在宅介護の現状や家族の思いを知り、改めて利用者と、その家族へ寄り添う支援について考える機会となった。

ウ 今年度は事故報告 0 件、ヒヤリハット報告 3 件となった。職員間での注意喚起や発生の都度、検証、発生の分析や対策を講じ再発防止に努めた。

(2) 快適な環境づくり（安全・安心）

ア 感染防止対策の研修会を行ない、利用者、職員の対応マニュアル見直しを行うことができた。特養での感染症拡大時にはデイの活動場所を変え利用者、職員の感染防止と事業継続を図ることができた。

イ デイ利用中の体調急変が 3 件発生し救急搬送対応した。早期発見対応により入院加療となり、その後の利用再開へつながった。職員は大きく体調を崩すことなく業務遂行することができた。体調不良時は早めに報告し休養や受診を勧め、早期復帰できるよう努めた。

(3) 互いに支え合い（チーム介護・モチベーション・人材確保）

ア 職員会議等を通じて日課の見直しや業務改善への提案等行っている。令和 5 年度は感染症マニュアルについて見直した。

イ 職員会議や通所介護計画見直しの機会に利用者の状態について意見交換や情報共有し、支援内容に反映することができた。認知症があっても自宅での生活が心身共に健康に継続できるケアを意識し支援できた。

ウ 今年度、資格取得希望なかったが各種研修に参加する職員の勤務や開催日時の調整など、協力することができた。

(4) 地域とともに（共生社会・地域貢献）

ア 6 月、12 月に運営推進会議を開催することができ、おおむね好評価をいただいた。

イ 積極的に地域へ出向き交流する活動やボランティアの受け入れはできなかった。福祉まつりへは今年度も展示参加し、地域へ活動の紹介をすることができた。

(5) 明日をつくる（社会参加・健全運営）

ア 職員会議では法人内の経営状況、事業所の実績に基づいた状況の確認や検討を実施している。また、包括支援センターを含めた各居宅事業所へデイサービスの空状況等を情報発信したことで、利用の問い合わせの対応や情報交換をすることができた。

イ 第三者評価委員会の現場見学を通じて、サービス利用中の利用者の様子や職員の接遇、支援方法について意見をいただき、業務内容や利用者対応を見直す機会となった。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	計	常勤換算
所長	(1)			(1)	
生活相談員	1	(1)		1 (1)	1.3
介護従事者		2 (3)	1	3 (3)	4.1
うち介護福祉士		2 (3)	1	3 (3)	4.1
看護職員					

4 利用者の状況

(1) 実利用者数

	要 支 援	計	要 介 護	計	合計
--	-------	---	-------	---	----

	1	2		1	2	3	4	5		
4月	0	2	2	2	10	4	1	2	19	21
5月	0	2	2	2	10	4	0	2	18	20
6月	0	2	2	2	10	4	1	2	19	21
7月	0	2	2	2	10	4	1	2	19	21
8月	0	2	2	3	10	4	1	2	20	22
9月	0	2	2	4	9	5	1	2	21	23
10月	0	3	3	5	9	5	3	1	23	26
11月	0	3	3	5	9	4	1	1	20	23
12月	0	3	3	5	7	4	1	0	17	20
1月	0	3	3	5	8	3	1	0	17	20
2月	0	2	2	6	8	2	1	0	17	19
3月	0	1	1	7	9	2	1	0	19	20
計	0	27	27	48	109	45	13	14	229	256
前年度	0	13	13	52	120	52	37	16	277	290

(2) 延利用者数

	要 支 援		計	要 介 護					計	合計
	1	2		1	2	3	4	5		
4月	0	7	7	18	55	30	3	9	115	122
5月	0	10	10	26	81	50	0	14	171	181
6月	0	12	12	26	81	33	13	12	165	177
7月	0	13	13	31	80	33	13	11	168	181
8月	0	10	10	30	90	36	13	17	186	196
9月	0	14	14	40	80	34	13	9	176	190
10月	0	17	17	48	80	35	17	4	184	201
11月	0	16	16	55	61	40	13	5	174	190
12月	0	17	17	43	53	60	13	0	169	186
1月	0	10	10	32	60	36	13	0	141	151
2月	0	8	8	30	71	30	5	0	136	144
3月	0	3	3	59	75	28	5	0	167	170
計	0	137	137	438	867	445	121	81	1,952	2,089
前年度	0	90	90	479	919	438	314	90	2,240	2,330

(3) 1日平均利用者数

	要 支 援		計	要 介 護					計	合計	稼働 日数
	1	2		1	2	3	4	5			
4月	0.00	0.28	0.28	0.72	2.20	1.20	0.12	0.36	4.60	4.88	25
5月	0.00	0.37	0.37	0.96	3.00	1.85	0.00	0.52	6.33	6.70	27
6月	0.00	0.46	0.46	1.00	3.12	1.27	0.50	0.46	6.35	6.81	26

7月	0.00	0.50	0.50	1.19	3.08	1.27	0.50	0.42	6.46	6.96	26
8月	0.00	0.37	0.37	1.11	3.33	1.33	0.48	0.63	6.89	7.26	27
9月	0.00	0.54	0.54	1.54	3.08	1.31	0.50	0.35	6.77	7.31	26
10月	0.00	0.65	0.65	1.85	3.08	1.35	0.65	0.15	7.08	7.73	26
11月	0.00	0.62	0.62	2.12	2.35	1.54	0.50	0.19	6.69	7.31	26
12月	0.00	0.65	0.65	1.65	2.04	2.31	0.50	0.00	6.50	7.15	26
1月	0.00	0.38	0.38	1.23	2.31	1.38	0.50	0.00	5.42	5.81	26
2月	0.00	0.32	0.32	1.20	2.84	1.20	0.20	0.00	5.44	5.76	25
3月	0.00	0.12	0.12	2.27	2.88	1.08	0.19	0.00	6.42	6.54	26
計	0.00	0.44	0.44	1.40	2.78	1.43	0.39	0.26	6.26	6.70	312
前年度	0.00	0.29	0.29	1.54	2.95	1.40	1.01	0.29	7.18	7.47	312

5 会議の状況

職員会議

開催日	議 題
4/22	・アクティビティについて ・前年度総括について ・入浴準備に関する討議検討 ・コロナ発生に伴う振り返り ・前月実績に基づいた状況確認 ・資格取得及び研修の意向確認について ・ヒヤリハット及び事故報告について
5/8	・前月実績に基づいた状況確認 ・アクティビティについて ・入浴準備に関する討議検討 ・コスト削減と業務改善について ・ヒヤリハット及び事故報告について
6/12	・前月実績に基づいた状況確認 ・アクティビティについて ・ヒヤリハット及び事故報告について ・事例研究テーマについて
7/10	・前月実績に基づいた状況確認 ・事例研究発表について ・アクティビティについて ・ヒヤリハット及び事故報告について ・家族懇談会の反省について ・第三者評価委員会の感想及び意見等について
8/5	・前月実績に基づいた状況確認 ・事例研究発表について ・ヒヤリハット及び事故報告について ・夏祭りの反省について
9/9	・前月実績に基づいた状況確認 ・ヒヤリハット及び事故報告の確認について ・アクティビティについて ・事例研究発表について
10/9	・前月実績に基づいた状況確認 ・アクティビティについて ・ヒヤリハット及び事故報告について ・事例研究発表について
12/7	・前月実績に基づいた状況確認 ・次年度事業運営と予算について ・ヒヤリハット及び事故報告について ・アクティビティについて
1/9	・前月実績に基づいた状況確認 ・次年度事業運営と予算について ・ヒヤリハット及び事故報告について ・重点目標の上半期総括について
2/6	・前月実績に基づいた状況確認 ・課内研修について ・ヒヤリハット及び事故報告について ・アクティビティについて ・今年度事業総括について
2/27	・前月実績に基づいた状況確認 ・感染症マニュアルについて

	・課内研修について	・アクティビティについて
3/7	・前月実績に基づいた状況確認 ・今年度総括について ・ヒヤリハット及び事故報告について	・次年度重点目標について ・アクティビティについて

6 行事の状況

名 称	実施時期	実施内容
華道教室	なし	地域ボランティアの講師を依頼し、利用者と楽しむ
ドライブ	4/28、30 5/19 7/6、7 10/1、18、24	園芸活動用の苗及び必要物品の購入 季節の移り変わりを感じていただく 春のお花見や田植え、夏の深緑やあやめ公園 秋の稲刈りや紅葉狩りなど
夏祭り	7/29	出店での買い物を楽しむ
収穫祭	11/2	収穫したさつま芋や落花生などをおやつで食す
クリスマス忘年会	なし	おやつクッキング、ゲーム大会など
新年小正月行事	1/16	みかんほっぴきなどを楽しむ

7 研修受入れ

名 称	人数	実施時期	実 施 内 容
	0名		

8 運営推進会議

開催日	参加者	内 容
6/23	運営推進委員 4名	・デイサービスセンターぶなの園の活動内容について ・新型コロナウイルス感染対応について ・意見交換
12/18	運営推進委員 4名	・デイサービスセンターぶなの園の活動内容について ・新型コロナウイルス感染対応について ・意見交換

○在宅福祉課共通

1 在宅リーダー会議

開催日	議 題
4/4	・令和4年度総括及び各事業所実績について ・業務分掌について ・コスト削減と業務改善について ・有給休暇取得希望時期の確認について ・第三者評価委員会議開催について ・報酬改定に伴う重要事項説明書への同意
5/2	・令和4年度各事業所事業報告について ・コスト削減と業務改善について ・業務分掌について ・新型コロナウイルス感染対応について
6/9	・コスト削減と業務改善について ・家族懇談会開催について ・新型コロナウイルス感染対応について ・事例研究発表について ・自立支援ケアマネジメント研修会について ・デイぶな運営推進会議について
7/7	・理学療法士採用に伴う各事業所の対応について ・事例研究発表について ・新型コロナウイルス感染対応について

	・家族懇談会の反省について ・デイぶな運営推進会議について
8/3	・新型コロナウイルス感染対応について ・第1四半期実績について ・第三者評価委員会について ・事例研究発表について
9/7	・新型コロナウイルス感染対応について ・事業計画上半期の振り返りについて ・第三者評価委員会議の実施について ・在宅福祉課各事業所の運営について
10/3	・事業計画の上半期振り返りについて ・新型コロナウイルス感染対応について ・第三者評価委員現場見学と会議日程について ・家族懇談会開催について ・今後の各事業所の運営について
11/6	・新型コロナウイルス感染対応について ・事業計画の進捗状況について ・今後の各事業所の運営について ・在宅福祉課家族懇談会について
12/4	・新型コロナウイルス感染対応について ・次年度物品購入と各種予算要望について ・在宅福祉課家族懇談会の反省について ・次年度人事要望について ・課内研修について ・デイぶな運営推進会議開催について ・西和賀町介護保険事業集団指導について
1/5	・次年度予算要望と購入希望物品について ・次年度人事要望について ・次年度収入見込みについて ・次年度研修計画について ・課内研修について ・感染症対応について ・今後の各事業所の運営について
2/2	・第三者評価委員会議開催について ・各事業所運営規程について ・感染症対応について ・課内研修について ・次年度事業計画について ・今年度事業総括について ・感染症対応について ・年間実績集計について
3/11	・次年度事業計画策定について ・業務継続計画の策定について ・今年度事業報告について ・報酬改定に伴う集団指導について ・新型コロナウイルス感染対応について ・実地指導について

2 第三者評価委員会

開催日	参加者	内 容
5/24	第三者委員 2名	・今年度活動計画について ・各事業所事故事例及び苦情等の概要報告 ・法人苦情解決委員の選任について
7/6、10、12	第三者委員 3名	・現場見学（通所、訪問同行）及びサービス実態調査
9/13	第三者委員 3名	・利用者聞き取り（訪問）調査の結果報告 ・サービス提供現場見学の評価報告 ・各事業所事故事例及び苦情の概要報告 ・今後の活動予定について
12/5、7、21	第三者委員 4名	・現場見学（通所）及びサービス実態調査
2/20	第三者委員 3名	・利用者聞き取り（訪問）調査の結果報告 ・サービス提供現場見学の評価報告 ・各事業所事故事例及び苦情の概要報告 ・委員の任期について

		・来年度の活動内容について
--	--	---------------

3 在宅福祉課家族懇談会

開催日	参加者	内 容
6/22	デイぶな利用者及び家族 ヘルパー利用者家族 計 9名	・各事業所より利用状況等の報告とお知らせ ・新型コロナウイルス感染症発生時の対応について ・意見交換
11/24	デイぶな利用者家族 ヘルパー利用者家族 計 8名	・各事業所より利用状況等の報告とお知らせ ・認知症介護の動画視聴 ・意見交換

4 事故等の発生件数

(1) 事故報告書提出件数

	事 故 種 別		
	利用者宅での器物破損	受診を要する負傷等	その他
ヘルパー			訪問予定確認漏れ 1件
デイぶな			
西 介			

(2) ヒヤリはっと報告書提出件数

	ヒヤリはっと種別					
	利用者の 服薬間違い	施設内処置 済の負傷	所持品 取り違い	転倒 (負傷無)	送迎名簿 記載漏れ	各種機器 動作未確認
ヘルパー				2件		
デイぶな		1件	2件	1件		
西 介						

(3) 苦情受付状況

なし

第5章 高齢者生活福祉センター

○デイサービスセンターかたくりの園（指定通所介護事業）定員30名

デイサービスセンターかたくりの園（指定介護予防通所介護事業）含む

1 事業方針

職員体制が確保された事に伴い、8月から土曜日営業を再開することができた。営業再開から年末にかけて利用者の回復に努め、着実利用延べ人数を増やしてきたが、冬期の利用を控える利用者が前年より多く、利用を控えている間に状態が悪化するなど、中止となる利用者もいた。1日20名を下回る日が続く状態が目立っている。新規申込が少なく、介護度だけが上がっていくため、次第に介護度の高い利用者が増え、別のサービスに移行していくことで、最終的な利用登録人数は63名まで減少してしまった。年間延べ利用者数は5,932人と前年度を309人下回り、前年度に引き続き減少する形となった。

2 重点目標

(1) 利用者に寄り添う（人権尊重・質の高い介護）

職員の行動や言動を見直すための、内部学習会を12月に計画したが、開催することができなかった。職員会議で経営理念や接遇について話し合う機会を持つことで、利用者への接遇に対しての意識づけを行う事ができたと思われる。

(2) 快適な環境づくり（安全・安心）

年度当初に、標準予防策に係る内部学習会を開催し、感染対策の知識の確認を行ない、ガウンの着脱等の訓練を毎月実施した。消防計画に沿って、年二回の総合訓練を行ない、安全安心に努めることができた。

(3) 互いに支え合い（チーム介護・モチベーション・人材確保）

新人職員を迎えた事で、他の職員も一緒に業務の見直しをすることができたと思われる。フィードバックが遅れることもあったが、介助への不安に対し、適宜アドバイスを行ないOJTができていた。役割分担の見直しにも着手している。

(4) 地域と共に（共生社会・地域貢献）

第三者評価委員による現場調査は計画通り実施し、職員会議にて評価内容を周知して、地域の目を確認している。コロナ禍以来となる家族懇談会も行う事ができたので、家庭での生の声を聴くことができた。利用者が活動で作成した雑巾の寄贈を行ない、子供たちとの交流もしている。出前講座を活用し、理学療法士による体操などの講習会へ、利用者と一緒に参加することで、社会参加の一環に触れることができたと思われる。

(5) 明日をつくる（社会参加と健全経営）

人員確保に伴い、8月から土曜日の営業を再開することができた。しかし、利用定員に満たない日が続いている状況は改善できず、冬期間にお休みする利用者も多くなり、利用増につなげることができなかった。消耗品関係は軒並み値上がりし、経営を圧迫している。

3 職員の状況

※（ ） 兼務

	正規職員	臨時職員	パート	計	常勤換算
所長	(1)			(1)	(1.0)

生活相談員	(2)			(2)	1.2
介護職員	2 (1)	2	3 (2)	7 (3)	6.6
うち介護福祉士	1 (1)	1		2 (1)	2.2
看護職員			(2)	(2)	1.2
機能訓練指導員			(2)	(2)	1.2

4 利用者の状況

	実利用者数	延人数	開所日数	食事	入浴	1日当たり利用者数
4月	65(18)	401(84)	20	390(84)	397(81)	20.1(4.2)
5月	66(19)	504(112)	23	490(112)	501(111)	21.9(4.9)
6月	70(19)	481(108)	22	467(108)	478(108)	21.9(4.9)
7月	72(18)	468(99)	21	458(99)	462(97)	22.3(4.7)
8月	77(18)	519(95)	27	507(95)	516(95)	19.2(3.5)
9月	72(18)	506(97)	27	490(97)	501(97)	18.7(3.6)
10月	75(18)	576(107)	26	562(107)	572(107)	22.1(4.1)
11月	79(20)	538(114)	26	523(114)	532(114)	20.7(4.4)
12月	71(18)	521(97)	26	505(97)	520(97)	20.0(3.7)
1月	67(17)	493(97)	26	481(97)	487(97)	19.0(3.7)
2月	61(17)	443(94)	25	427(94)	439(93)	17.8(3.8)
3月	63(17)	482(94)	26	465(94)	479(94)	18.5(3.6)
合計	838(217)	5,932(1,198)	295	5,765(1,198)	5,884(1,191)	20.1(4.1)
前年度	879(279)	6,241(1,583)	287	6,007(1,582)	5,694(1,570)	21.7(5.5)

※ () は総合事業のうち書き

5 会議の状況

(1) リーダー会議

開催日	議 題
5/2	・感染対策研修計画について ・家族懇談会について ・重点目標の進め方について ・第三者評価委員会について ・事例研究発表会について ・職員会議の議題について
6/6	・感染対策研修計画について ・事例研究発表について ・重点目標の進め方について ・消防計画について ・土曜日営業の再開について ・職員会議の議題について
7/6	・土曜日営業の再開について ・納涼大会について ・職員会議の議題について ・事例研究発表について ・重点目標の進め方について
8/3	・夏祭りの反省について ・敬老会について ・職員会議の議題について ・納涼大会について ・福祉まつり展示依頼について
9/5	・納涼大会の反省について ・事例研究発表について ・敬老会について ・職員会議の議題について

10/4	・事例研究発表について ・忘年会について ・第三者委員現場調査について	・居住開始に向けて ・重点目標上半期の評価について ・職員会議の議題について
11/7	・重点目標上半期の評価について ・第三者委員現場調査について	・忘年会について ・職員会議の議題について
12/5	・利用者忘年会について ・第三者委員現場調査について ・令和6年度重点目標について	・送迎時の利用者急変時について ・職員会議の議題について ・令和6年度予算要望書の作成について
1/6	・次年度重点目標について ・雪あかりについて ・職員会議の議題について	・次年度購入物品について ・ノロウイルス感染対策マニュアルについて
2/1	・第三者評価委員会資料について ・次年度予算について ・職員会議の議題について	・次年度重点目標について ・次年度人事について
3/5	・令和6年度事業計画について ・職員会議の議題について	・職員会議について
3/19	・令和6年度事業運営について	

(2) 職員会議

開催日	議 題
4/7	・令和5年度事業計画について ・感染対策マニュアルについて
5/11	・事例研究発表について ・感染対策学習について ・アクティビティの取組みについて ・職員会議の方向性について
6/12	・事例研究発表について ・やすらぎ会夏祭りについて ・土曜日営業の再開について
8/10	・納涼大会について ・感染対策学習について ・経営状況について
9/11	・敬老会について ・感染対策学習について ・経営状況について
10/9	・事例研究発表内容について ・経営状況について
11/16	・冬期間の日課について ・経営状況について
12/8	・利用者忘年会について ・業務改善について ・送迎時の利用者急変について
1/9	・感染対応マニュアルについて ・業務改善について
2/5	・感染対応マニュアルについて

(3) 介護サービス会議

開催日	議 題
4/21	・ドライブ週間について ・ケース検討、事故予防について ・業務改善について

5/18	・七夕飾りについて ・厨房からの要望について	・ケース検討、事故予防について
6/21	・あやめドライブについて ・アクティビティの場所について	・ケース検討、事故予防について
7/20	・納涼大会について ・吐物処理学習会について	・ケース検討、事故予防について
8/17	・敬老会について ・事例研究について	・ケース検討、事故予防について
9/15	・ゲーム週間について ・事例研究について	・ケース検討、事故予防について
10/18	・紅葉ドライブについて ・ノロウイルス学習会について	・ケース検討、事故予防について
11/22	・紅葉ドライブについて	・ケース検討、事故予防について
12/15	・小正月行事について ・忘年会のアトラクションの検討	・ケース検討、事故予防について
1/18	・節分行事について ・感染対策学習について	・ケース検討、事故予防について
2/15	・節分行事について ・アクティビティの活動報告について	・ケース検討、事故予防について
3/15	・雪解けドライブについて ・職員体制について	・ケース検討、事故予防について

6 訪問ボランティア・研修受入

(1) 訪問ボランティア

月 日	地 区	ボランティア名	内 容	人 数
				0人

(2) 研修受入

月 日	研 修 者	内 容	人 数
			0人

7 第三者評価委員会の実施状況

開催日	内 容	参加者
5/23	第1回 第三者評価委員会 報告事項 (1) 令和4年度第三者委員活動報告について (2) 令和4年度事故報告について (3) 令和4年度ヒヤリハット報告について (4) 令和4年度新型コロナ発生状況について (5) 令和4年度救急搬送対応について (6) 令和4年度事業報告について	委員4名 職員2名

	(7) 令和5年度事業計画について 協議事項 (1) 令和5年度第三者評価委員会活動計画について	
6/2	令和5年度法人苦情解決委員会 協議事項 (1) 令和4年度苦情対応の状況について (2) 第三者委員会の開催状況 (3) 新型コロナ感染対応	委員1名 職員1名
7/14	福祉サービスの苦情を考えるセミナー研修	不参加
7/26	第三者評価委員事業視察（午前調査）	委員1名
9/21	第三者評価委員事業視察（午後調査）	委員1名
9/25	第三者評価委員事業視察（午前調査）	委員1名
10/26	第三者評価委員事業視察（午前調査）	委員1名
11/24	第三者評価委員事業視察（午前調査）	委員1名
2/22	第2回 第三者評価委員会 報告事項 (1) 令和5年度活動報告について (2) 令和5年度現場調査報告について (3) 令和5年度事故対応等について 協議事項 (1) 令和6年度活動計画（案）について	委員5名 職員2名

8 行事の状況

名 称	実施時期	実施内容
さなぶり弁当	6/15	
七夕	7/7	
夏を楽しむ会	8/11～12	かき氷やヨーヨー釣りを職員と一緒に楽しむ
納涼大会	8/23～24	模擬店や盆踊りに参加していただき、抽選会を行い盆踊りの雰囲気を楽しむ
敬老会	9/21～22	保育所の子供達の遊戯やお祝い品で敬老を祝いご長寿クイズで楽しむ
忘年会	12/23・25	保育所の子供達の遊戯と、カトレアの会、沢内民舞同好会による踊りを披露していただき、抽選会を行ない楽しむ
書初め	1/2	利用者さんに今年の抱負などを書き初めしたり、双六などの正月遊びをして正月気分を味わう
小正月	1/12	小正月に合わせてほっぴきを行い昔を懐かしむ
節分豆まき	2/3	利用者年女の方に豆まきで健康祈願
恵方巻	2/3	
雪灯り	2/5～11	雪像や雪灯りの「かたくりロード」を楽しむ

散らし寿司	3/3	
-------	-----	--

9 家族懇談会

開催日	参加者	内容
5/30	ご家族13名、職員3名	・令和4年度の活動報告 ・第三者評価委員の活動報告 ・ご利用のしおりの説明 ・ご家族からの意見交換

10 事故等の発生件数

(1) 事故報告書提出件数

事故の概要	事故件数
	0件

(2) ヒヤリはっと報告書提出件数

	ヒヤリハット場所等											
	食堂	利用者宅	ベッド上	脱衣所	トイレ	静養所	送迎車	浴室	玄関			
85 件	2 6 件	2 4 件	8 件	7 件	6 件	3 件	4 件	5 件	2 件			
	ヒヤリハット種別等											
	ふらつき	確認忘れ	打ち身	歩行器に座る	転倒	一人歩き	ロック忘れ	創傷	賞味期限	転落	その他	返却忘れ記入誤り等
85 件	10 件	6 件	5 件	5 件	4 件	4 件	4 件	2 件	2 件	2 件	4 件	37 件

11 苦情受付状況

相談の分類	苦情件数
	0件

○生活支援ハウス事業(受託事業)

1 事業の総括

令和5年度は、11月3日から最初の方が利用を開始し、翌2月7日に1名の方が最後に入居している。当初入居希望されていた方が、入居日直前に転倒され入居できなくなり、一部屋開いた状態となっていたが、2月に新規入居希望された方がご利用することとなった。

利用期間中は、二名の方が入院されたが、改善し復帰している。新型コロナウイルス感染予防によるマスクの着用や他者との交流機会も少なく、また、面会者の密を避けるためにも予約制とし、来園時には体温や健康チェックなど感染予防は昨年から継続して努めている。緊急的な対応はなく、転倒等の事故もなく終えることができた。

2 重点目標の反省

- (1) 入居者の健康管理に対し、毎朝に宿直者が入居者の健康チェックを行うとともに、日中も職員による安否確認を実施することで、安心して日常生活ができるよう努めている。
- (2) 新型コロナウイルス感染予防として、入居者交流に向けて毎月1回実施してきていた入居者の会を中止している。そのため、生活援助員が毎月それぞれの居室に出向き居住者からの要望などに早急に対応している。
- (3) 個人で沢内バーデンに入浴しに行き、転倒し歩くことができなくなり、職員が迎えに行って連れてきて、その後の受診で入院となる事があったが、ご家族及びケアマネと連携をとり速やかに対応している。
- (4) 地域包括支援センターの訪問調査に協力し、連携した対応をとると共に、在宅に戻ってからの生活が継続できるように、支援している。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	合計
生活援助員	1			1
事務当直員			3	3

4 入居者の状況

	実人数	延人数	1人当たりの 利用日数	1ヶ月の開 所した日数	1日あたり の利用人数	2人部屋の 利用状況	2人部屋の 利用人数
4月	2	25	12.5	16	0.8		
11月	5	87	17.4	30	2.9	2	2
12月	6	167	27.8	31	5.4	2	2
1月	6	186	31.0	31	6.0	2	2
2月	7	180	25.7	29	6.2	3	3
3月	7	210	30.0	31	6.8	3	3
合計	33	855	25.9	168	5.1	12	12
前年度	38	1,010	26.6	175	5.8	15	15

